

成人向け書籍



840

Color Classic Situation Note Extention

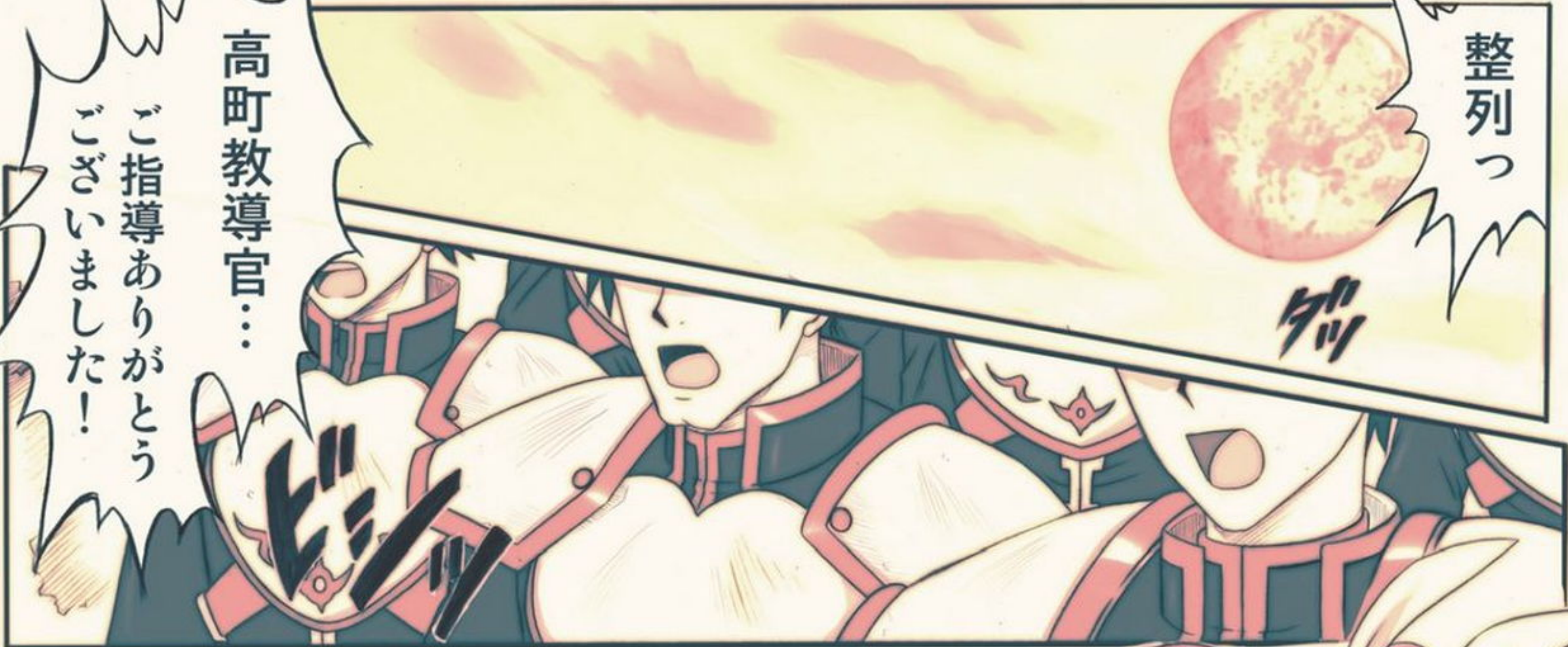
 YCLONE

整列っ

咻

高町教導官…

ご指導ありがとうございました！



はい

みんな
お疲れさま

ふーっ

今日はまた一段と
ハードだったな

クワ…
クワ…
クワ…



?

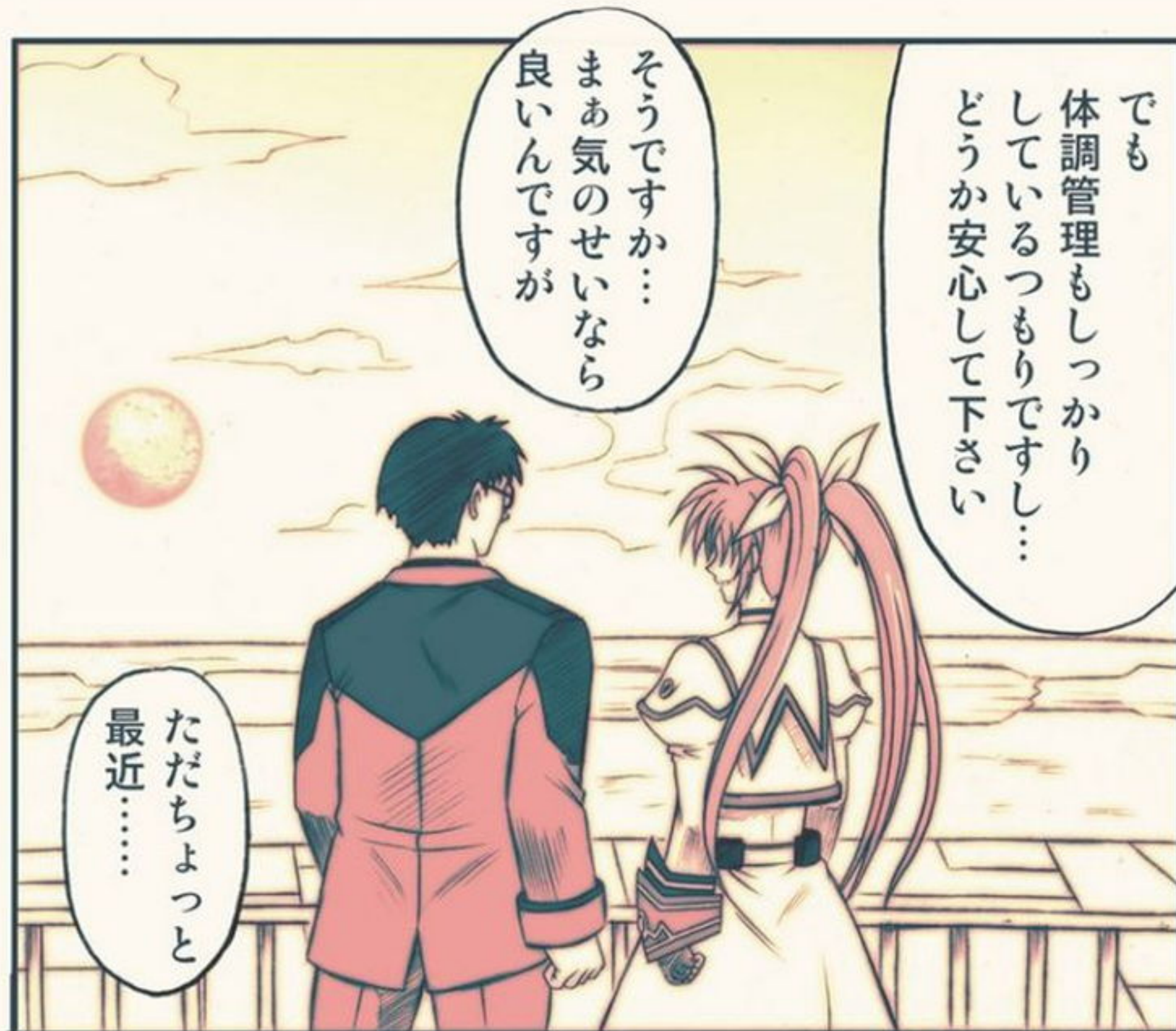
高町
教導官ッ！

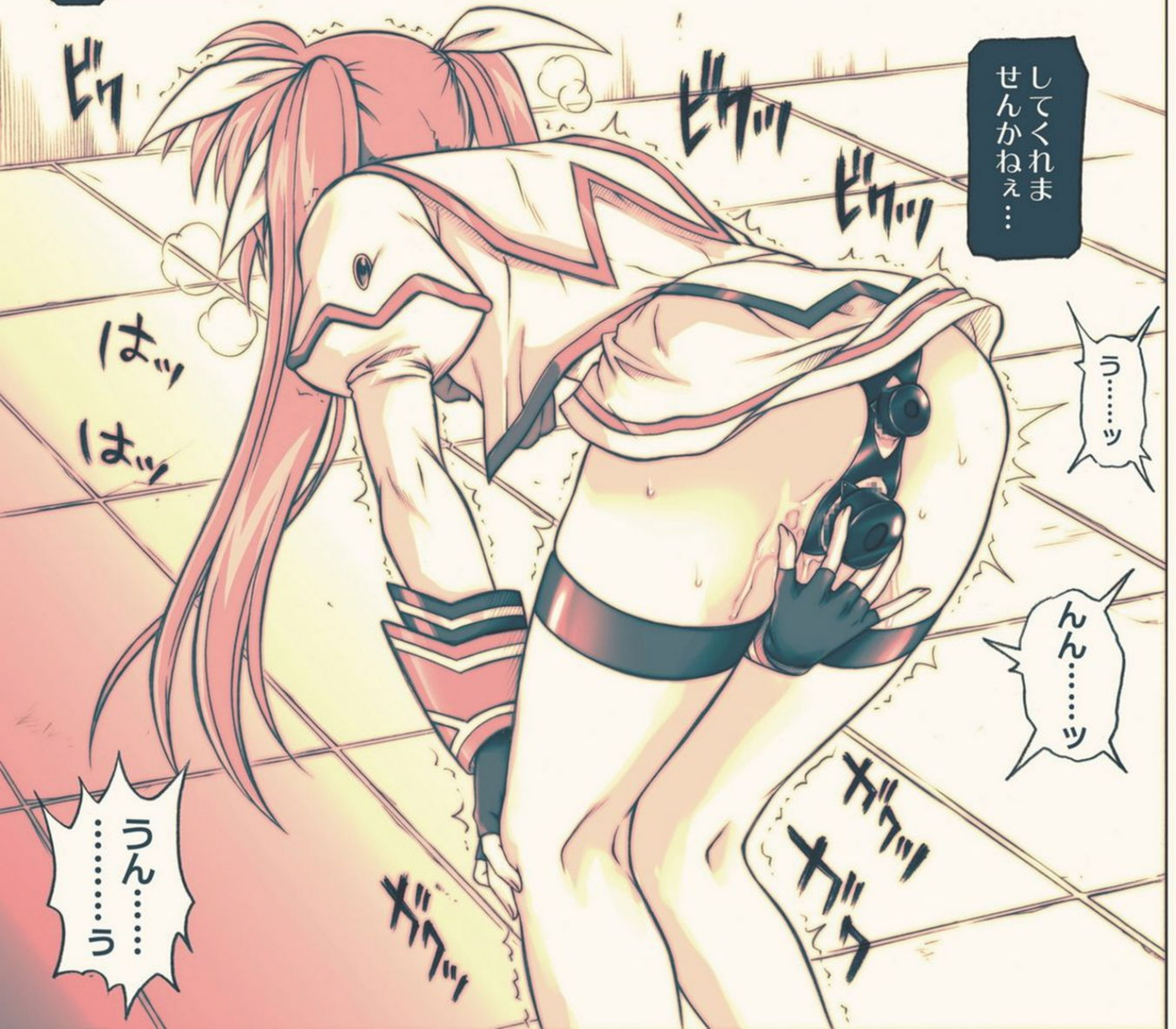
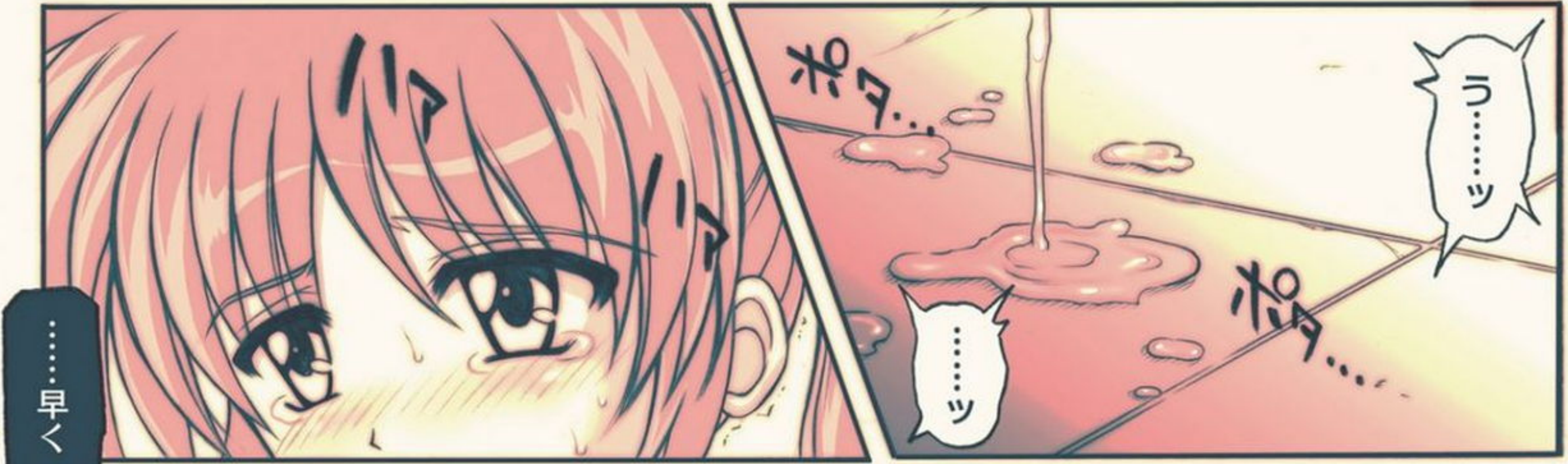
お体…
大丈夫なん
でしょうか？

ここ以外にも
週末は別隊の
教導をかけるも
ちなさっている
聞いたもので…

ああ…
気にして下さって
ありがとうございます









もう何分経ってると
思うんです？

は……あ

は……ッ

イルツッ
イルツッ

フキッ



そんな小さい玩具を
引っこ抜くぐらいで
何をそんな時間
かけてるんですか

ハア

バンバン

まったく……
仕方のない人だ



ピクッ

わ……ッ

ワキョ……

ジツッ

わかっ……て……い……て

んツ……

シッ
や
ま
ん

ツ
……
……
……

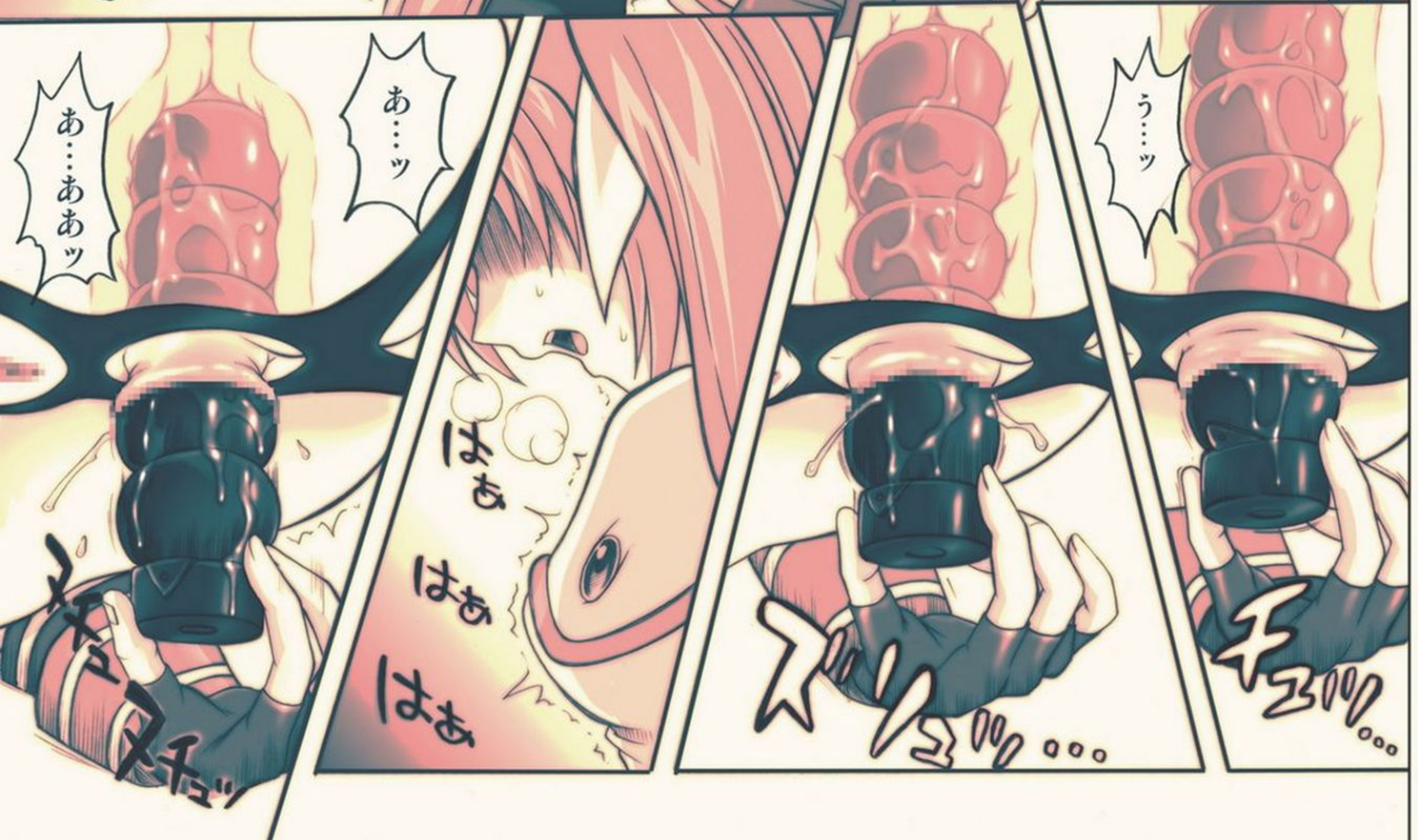


ハアアア

さあ次は
残りの一つ……
お尻を思いっきり
こっちに向けて
お願いしますね

……ッ

オッ



はあッ

そうそう：
いいですよ

なのはさん
お尻の穴の方は
だいぶ緩くなつて
きたみたいで……
こっちは
スルスル抜けて
くんですね

はあッ

はあッ

はあッ



へ……
変なこと
言わないでッ

フフ……もしかして……
今まで付き合った男が
こっちの穴ばかりを
開発したがる好きもの
だったんですか？

あ……

はあ……

ほら……ね
もう抜けた

でも事実じゃ
ないですか

抜き取った後の
拡がりきったお尻の穴……
日に日に元に戻らなく
なってきましたよ？



はあ……



はッ……あ

あッ

はッ

はッ



勝手にツ……

変な事
言わないで……

ああ
そうでしたね

失礼……たしか
高町教導官には
男性経験が
おありじゃないん
でした

でもオナニー
ぐらいは
するでしょう？

あっ……じゃあ
もしかして
アナロオナニーの
結果ですか？

……

いい加減……
つまらない事
ばかり
言わないで

狙いを
言ったら
どうなの



何の要求が
あって……

ヴィヴィオを
さらったの！



……まあ
その事は
今はどうでも
いいじゃ
ないですか

あなたは
目の前の事態だけに
対処して下さい
私の言う通りに
していてくれれば
あの子は無傷

だが
逆らえば……



ママあッ

いやあ……
ママあッ

痛いッ

ヴィヴィオツ!

痛いッ

ははっ…
安心して下さい

これは
先日のものと
同じ映像です

別にあれ以来
ヴィヴィオちゃんは
新しく傷を
つくっていません

まあもつとも…
あなたに会いたいと
毎日泣いてばかり
いま

お願いッ

私にできる事なら
何でもするから…
早く解放の
条件を言って

だからそれは
あなたの関知する
ことじゃない

もちろん私にも
誘拐犯らしい
要求はあります
から…いずれ
それを言う機会も
あるでしょうが
しかし今はそれを
ひとまず置いとくほど
楽しいんですよ

なにせ本局教導隊の
エース・オブ・エースと
呼ばれるあなたの
恥ずかしい姿を毎日
こうして…ねえ

ああそれと
そうそう…もう一つ

今日あなた宛てに
荷物を
送ったんですが…
届いていますよね

まっ…というわけで
悪いですけど
もう少し私を
楽しませて下さい

私がこの遊びに
飽きてきたら
もっともらしい
解放の条件を出さ
せてもらいますから

もう開けて
くれましたか?

ええ…



さっそく
お願いできますか？

……



ポッ

当然…これを送った
意図は分かって
いらっしやいますよね

サイズは
今まで着けていた
ものの倍以上
さらに色々と
面白い機能も
ついた
特別製です



はッ……

はあ

はあ

はあ

はあ

ああっあ
ダッ…メ

うっうっ…
…うっうあ

ズキ…

ズキッ

こん…な…
大きいの…
…入らないッ



仕方ありません
私の方で
補助して差し
上げましょう



こんな時の
ための
面白い機能

たとえば
遠隔操作で



おやおや...

はあ...

はあ...

高町教導官
ともあろう方が
弱音を吐か
れるとは

まあしかし...
男遊びを知らない
あなたにこの
サイズはさすがに
キツすぎましたか



なッ.....

いま中に...何を
出し...たのッ...

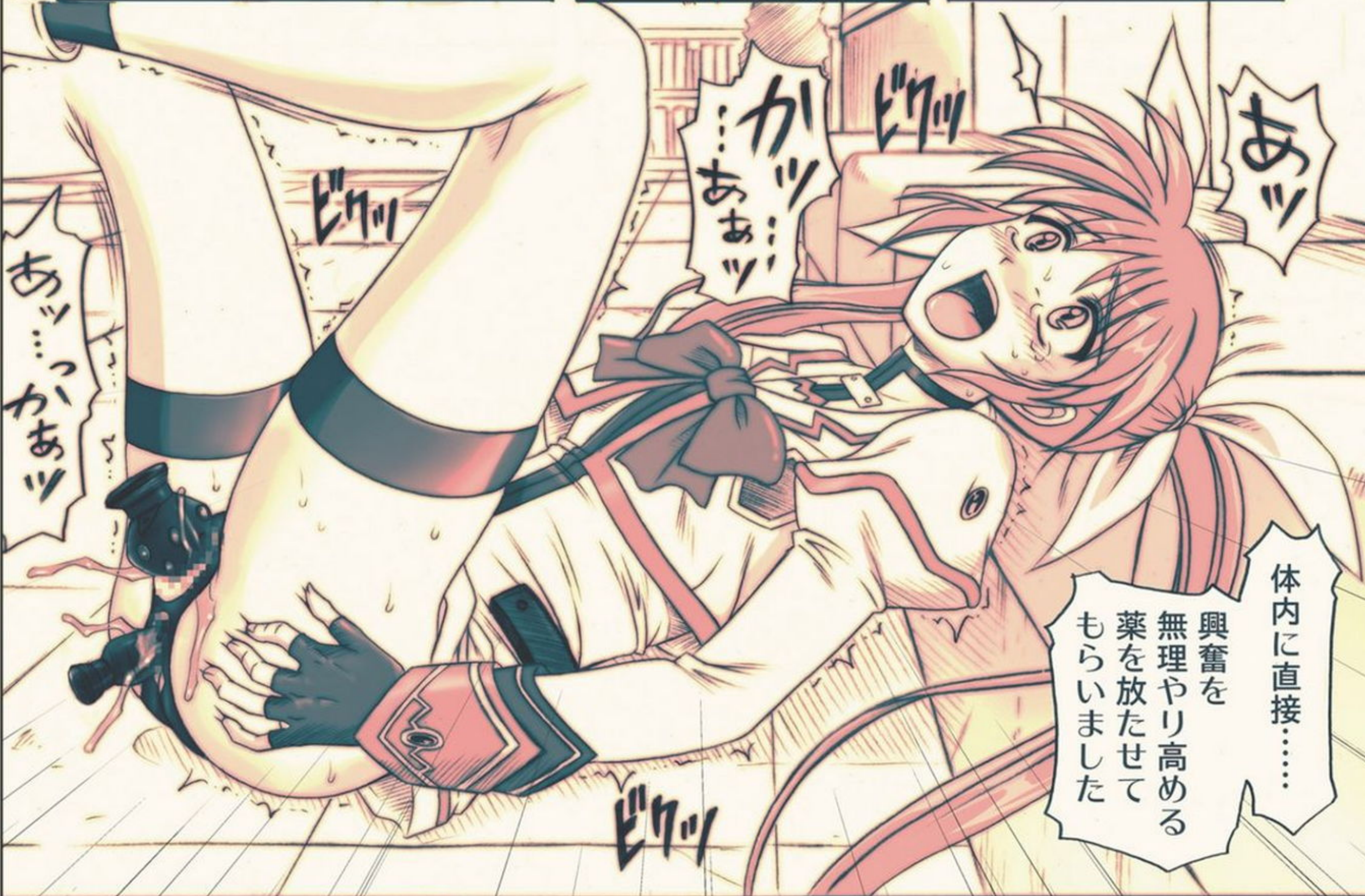
なあにご安心を
これは私からの
優しい救いの手



色々な事が
できるん
ですよー

ビクッ

あ...?



体内に直接.....

興奮を
無理やり高める
薬を放たせて
もらいました

あッ
あッ
あッ

ビクッ

あッ

あッ...かあッ

ビクッ



これですぐに頭がぼうっとしてきて

いッ...

あッ...



気持ちよくなつてくるはずですよ

あッ...



いッ...

フフ... 効果は抜群ッ いいですねーそのはしたない顔

無敵の エース・オブ・エースも 身体の中からの攻撃には 脆いもんだ

あ...あ... あッ...



さてじゃあせつかくなので

遠隔機能 その2: 今度は強力な振動でもって



穴の中をほくしてあげましょう

ああッ...う... 動いて...ッ...



ハハハッ
いいなあコレ...
この声ッ!

あああー
ツッ
ツッ

あなたの
そんな可愛く
泣く声...
一体どれだけの
人間が聞けるん
でしょうね



いやはや...どんな戦況でも
勝利を持ち帰ってきた
管理局のEースが

私の指先一つで
こうも自在に
喘がせられるとは
本当に胸が
高まりますねえ



さあほら...
なのはさん

男を知らない
あなたの
アソコも

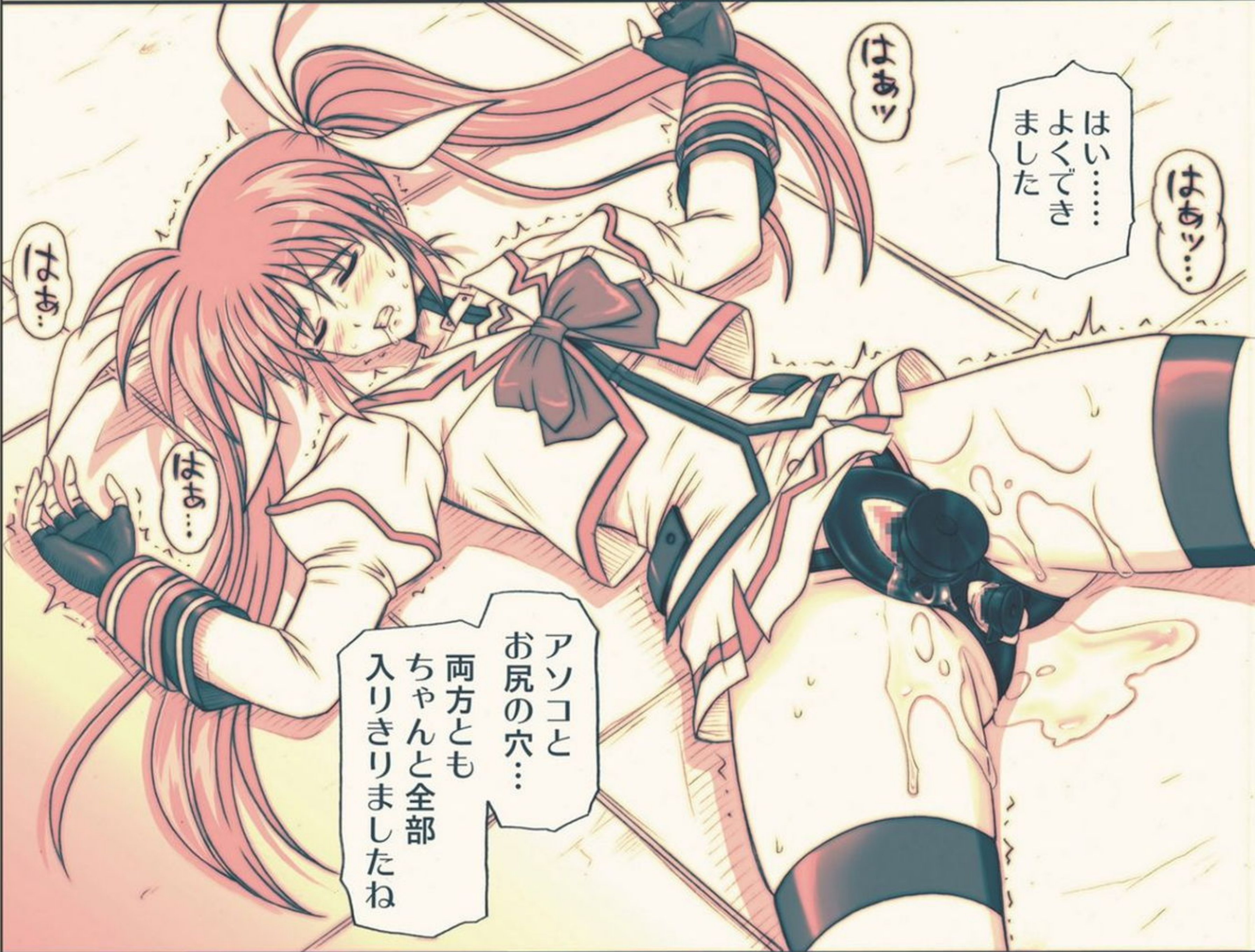
ここまで
入念に刺激を
与えられれば...
もうかなり
ほぐれてるはず
ですよ



あとは
ご自分の手で
軽く一押しして
ごらんなさい



意外と
スルツと入りきる
はずですから



アソコと
お尻の穴…
両方とも
ちゃんと全部
入りきりましたね

はあッ

はい…
よくてき
ました

はあッ…

はあッ…

はあッ…



さあそれじゃあ
なのはさん

さっそく
明日からは
それを着けて

……っ

教導
がんばって
下さい

高町
教導官!

ご指導
お願いします!

はあ

はあ

今まで
習った事...

今日...はッ
予定を変更
し...て

自分一人で...
ちゃんと出来るか
どう...かッ

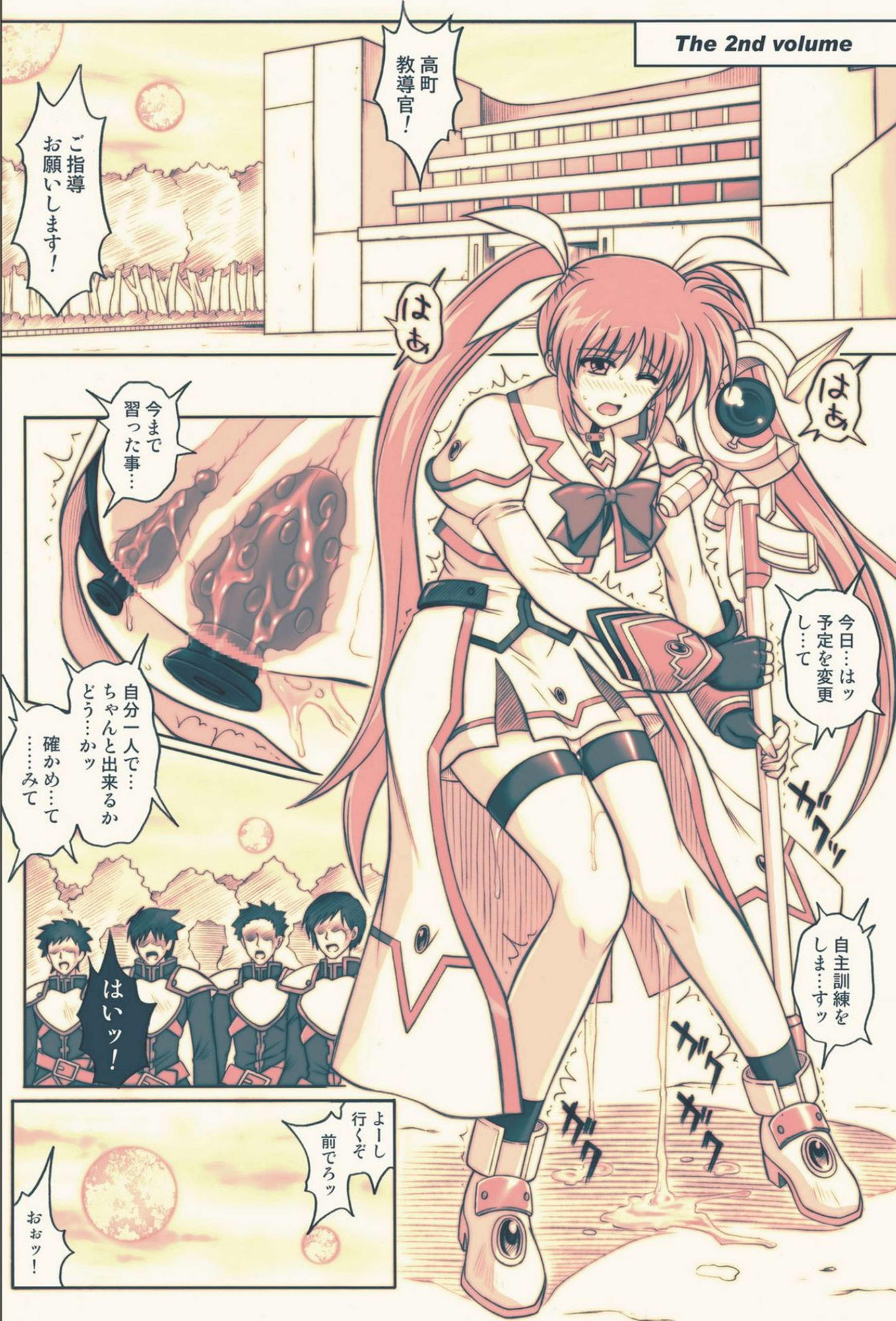
確かめ...て
...みて

自主訓練を
しま...すッ

はいッ!

よし
行くぞ
前でろッ

おおッ!



…はあッ

クソ…
あんな所から
撃つてきやがる
なんて…ッ

おいッ
もつと離れろ
このままじゃ
撃ち落とされるぞ

はあッ

ほ〜ッ

はあッ

昨日までのとは
全然…違うっ

大きい……

はあッ

それに…
使われた薬も
まだ…効き目が
落ちてない…

ただ…
立ってるだけ
で…もっ

あ…

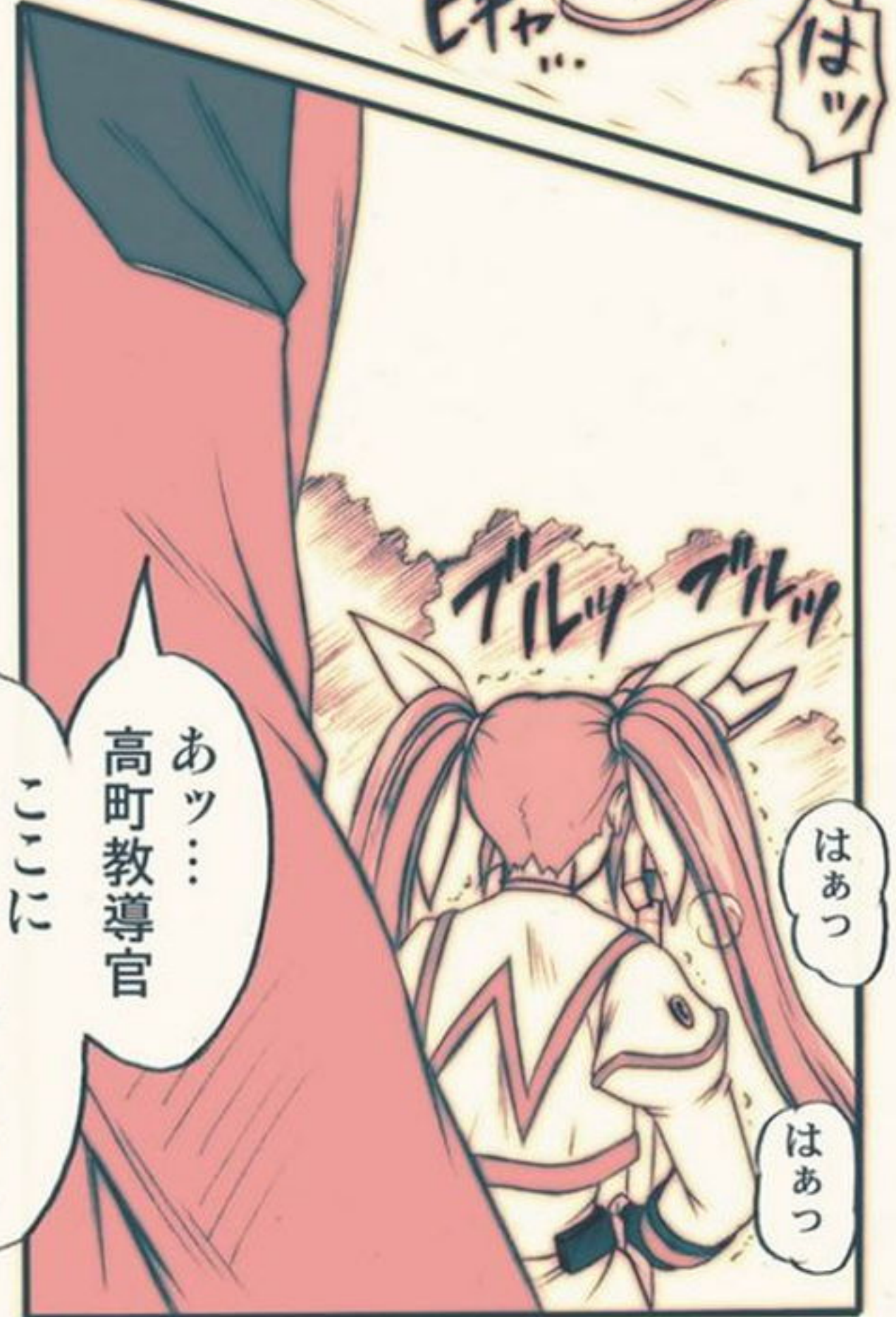
↑
…
↓

ピクッ

ピクッ



朝から数えて…
もう何回目
だろう…



あッ…
高町教導官

ここに
いらつしやったん
ですか



いやー
凄いですね…
もう中距離砲撃
まで出来るように
教育されて

え…ええ

みんな本当にやる気が
みなぎってるので
教えた事をよく
吸収していつてます

そりやあ
そうですね…

何せエース・オブ・
エースである
高町教導官から
直接魔法戦を学べる
機会ですからね



空にあがる人間で
あなたに憧れていない
者などおりませんし

……

未だ激しい
つめ跡の残る
あのレリック事件を
最前線で戦われ
勝利を呼んだ
一等空尉殿にみんな
興奮冷めやらぬと
いったところで



ヴィヴィオが
さらわれたっ?!

それに比べて…
恥ずかしながら
この航空隊からはまだ
一人もエースと呼ばれる
人間を輩出できて
いませんでしてね
そんな事もあって
私は本局で色々
と
肩身が

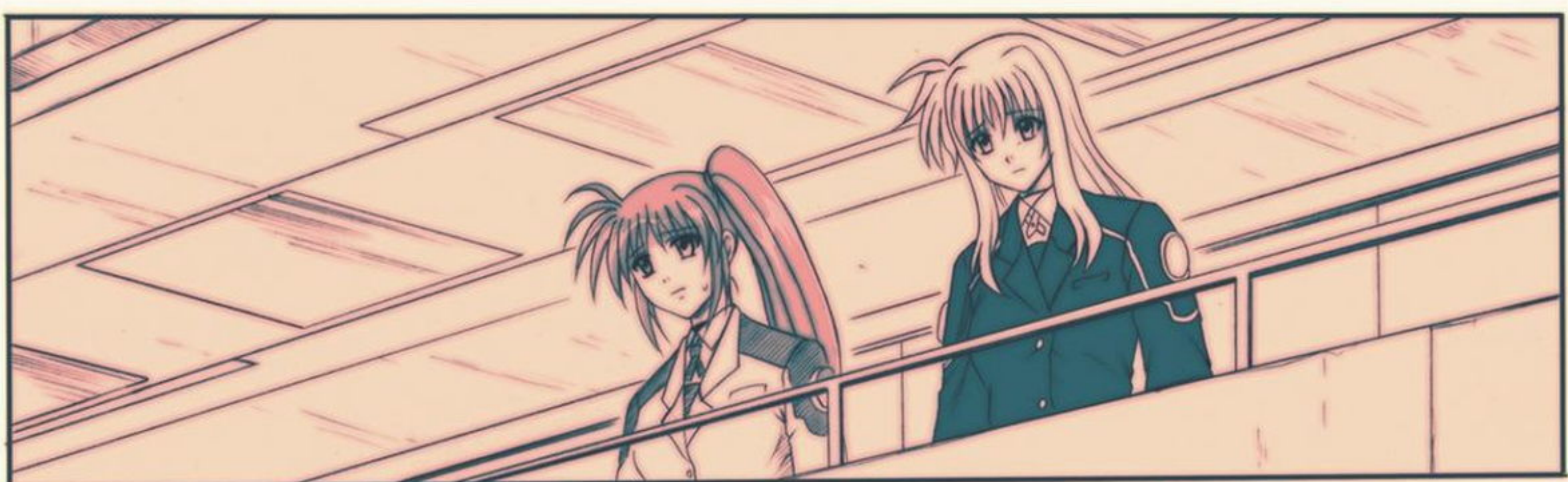
犯人から
何か接触は……

うん……
それは……
あったけど

今まで話した感じだと
多分……近い人間……
管理局の誰かだと思う
私の行動とかを
結構把握しているから……

でもそれじゃあ……
この会話は
大丈夫なの？
監視とか
されていたら……

それもあって
今まで黙ってたんだ……
本局の重要区画に
2人が自然な形で
出入りできる
今日なら……



……うん

わかった

私は
いいんだ

でもそれよりは
なのはが……

それは……
大丈夫だよ

別にこんな
命を危険に晒すわけじゃ
ないし

それじゃあ私は
目立たないよう動いて
犯人をつきとめる

ごめんね
フェイトちゃん……

ただ私が……
……その……

少し我慢すれば
いいだけの
事だから……

それでは私は
失礼します

また訓練終了の
頃に顔を
出しますので

じゅん
じゅん



高町教導官

やあ
ごきげんよう

ピッ



ふう……

よかった……
気付かれ
なくて



なッ……

ザッ

こんな……
教導中に通信
してくるなんて

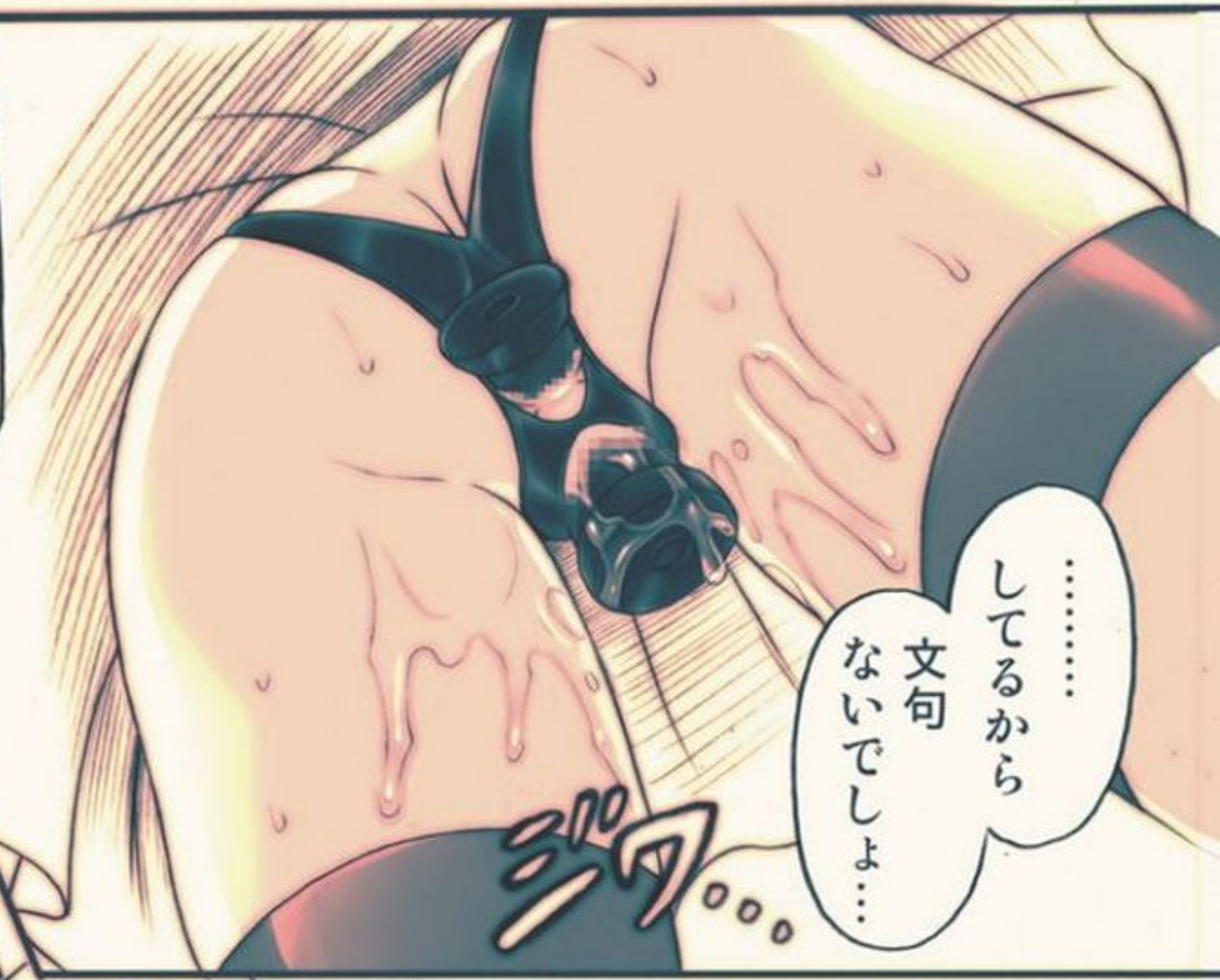
フフ……ちゃんと
あの極太バイブを
装着してるか
気になりましてね



ピッ

……いえいえそれが
そういうわけには
いかなくて

なのはさん
あなた……
あまり動かなく
ても済むように
今日の
訓練メニューを
変更したで
しょう？



……
してるから
文句
ないでしょ……

アッ……



だからね
私……あなたへの
罰を考えました

今日の訓練メニューを
少し変更して
今から生徒さんたち
相手に模擬戦を
やって下さい

も……
模擬戦を……



そういう
ずる賢しい行為って
私キライなんですよ

あー
嫌だ嫌だ



フフ…
返事が素直で
良いですねえ
これで
ヴィヴィオ
ちゃんも
一安心だ



………そう
わかったよ

ね？

ええ
そうです
極太バイブを
はめながら戦う
なのはさんの勇姿を
拝ませて下さいよ



!!?

そん…なツ

それじゃあ
アレが見え…

おや？
逆らうん
ですか？



ああそうそう…
それと素直ついでに
ちよっとお願い
したい事があります

あなたが今
着ているバリアジャケット
なんですけどねえ
ボクの前で
やらせてるように…
軽装のままで教導
してもらえませんか？



朝の訓練メニューを
いったん止めて集合

今から
模擬戦をします

全員……
聞いませぬ…



アツ…



わかった…





それじゃあ
ここ最近のおさらいの
意味をこめて
模擬戦を行います



はい
みんな……
そろったね

ルールは
これまで何度か
やってる通り
4人一組に
なって
私と——

正直……
どうすれば
良いのか
分からない



いやでも……
犯人のことだ
どこかで私の様子を
監視していて……
そういう事をする
今度は何を言ってくるか……

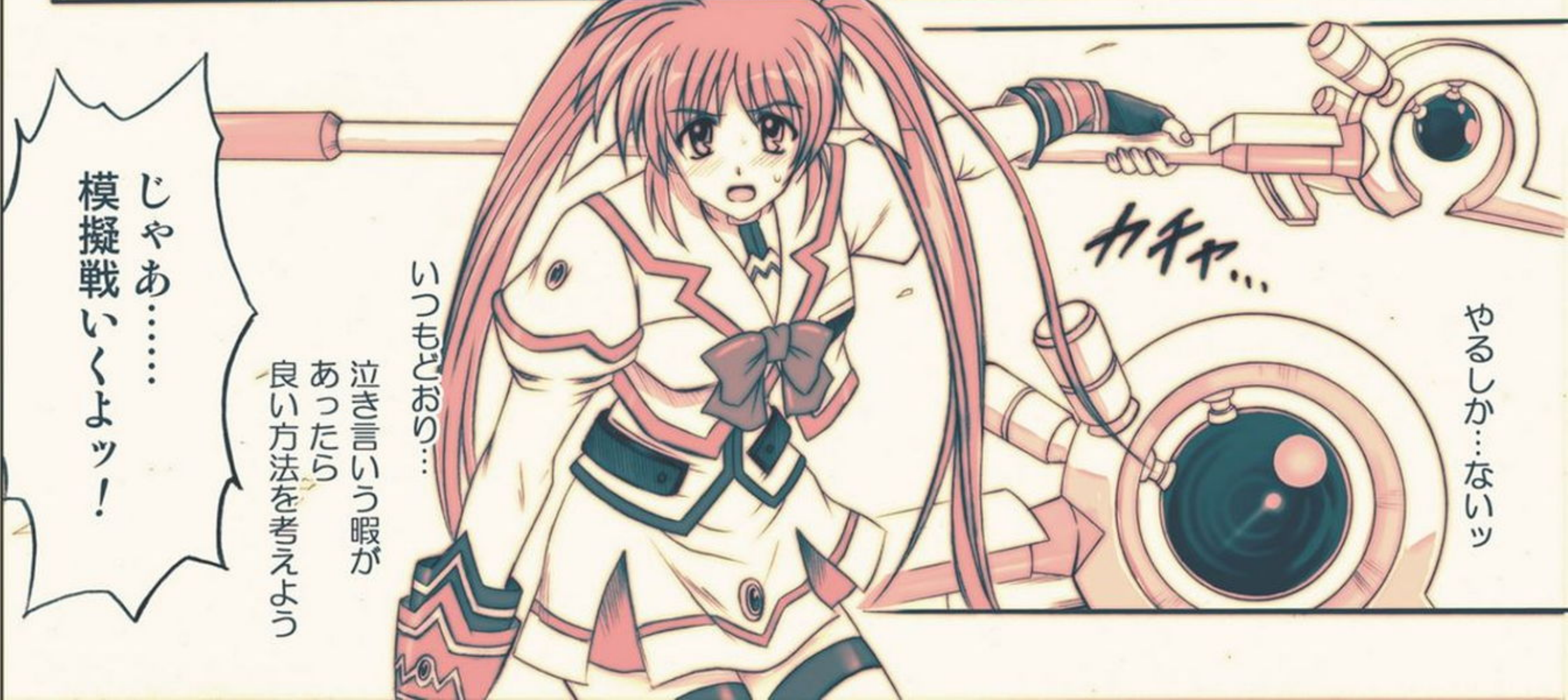
体調の不良を
理由に早々に戦闘を
終えようか……

教導官の
バリア
ジャケット

おい……
見ろよ

ショート……

ああ……



じゃあ……
模擬戦いくよッ!

泣き言いう暇が
あったら
良い方法を考えよう

いつもどおり……

カキヤ……

やるしか……ないッ



おっ…



始まり
ましたか

さあって…
どんな姿を
見せて
くれるのか

ううッ



うッ

くッ…



あ…
…あッ…

くめッ

キキキキキキ

だめ…
また…いくッ
イ…いきすぎて
頭が変になるッ

ビクッ

ビク
ビク



ははッ
これはこれは…
さすがは
高町教導官ッ

イツている最中でも
全ての攻撃をちゃんと
防いでいらっしやる

あッ!

あぁッ!

腰をあんなに
ヒクつかせて…
まったく
よくやりますよ
いやーこれも一種の
マルチタスク能力
なんですかねえ



しかし…

そうはいっても
そろそろ
限界でしょう

よし撃てッ

撃てえッ



うッ…

くうッ…う

昨日ぶちこんだ薬液は
中毒性のある危険な代物
普通ならば
快楽も過度に続くと
次第に慣れが生じて
くるものですが

あれを
使われた身体は
イけばいくほど
快楽が肥大化して
止まりません



だめッ…

イッてばっかりで…
集中でき…ないッ

ハア
ハア



!!?

高町なのは
は墮ちるッ



このまま絶頂を
繰り返していけば
最後は間違いなく…

いけるかッ!!?

……頭が働かなくて
ろくにシールドも
張れないんなら

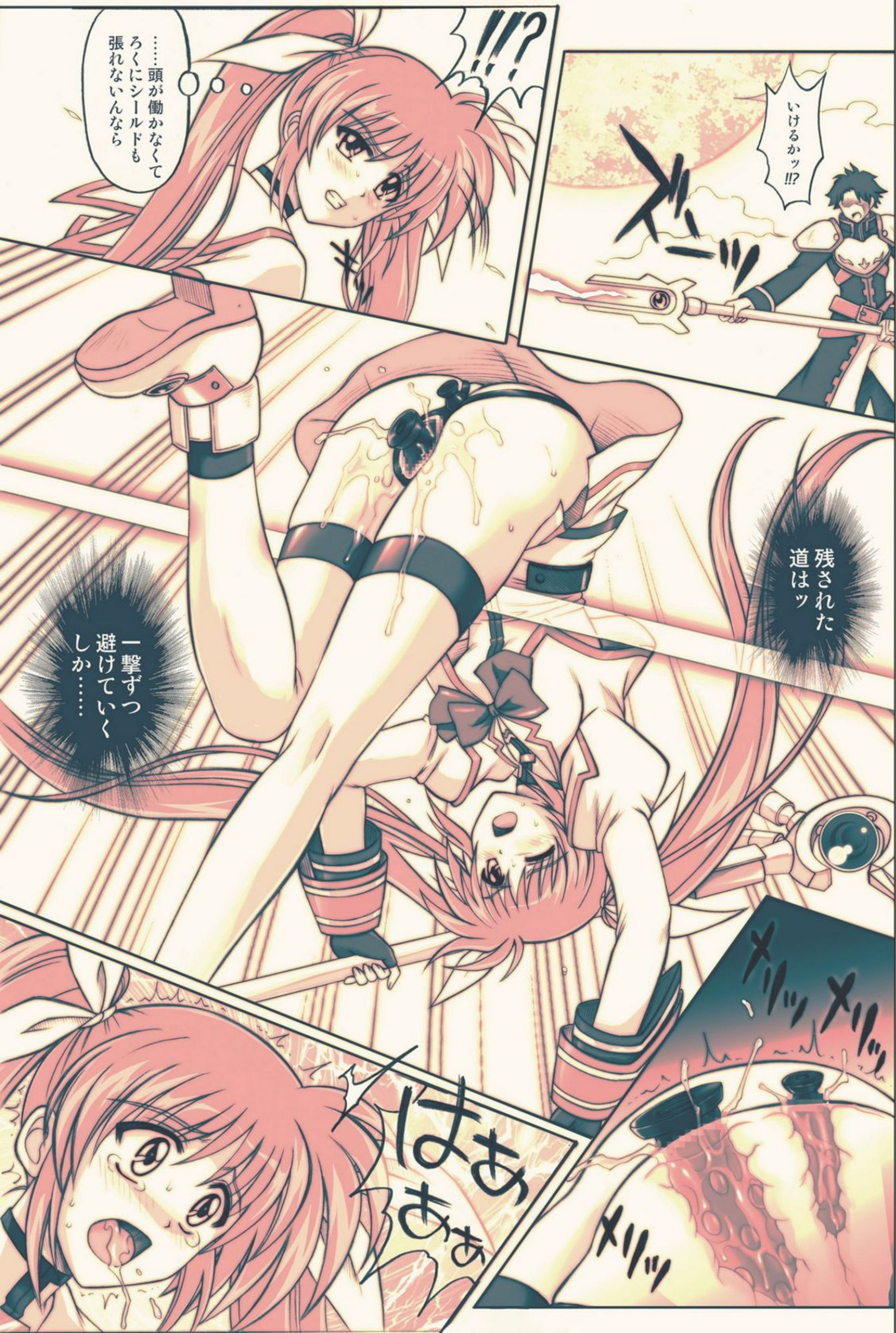
!!?

残された
道はッ

一撃ずつ
避けていく
しか……

はあ
ああ

クリッ



だめだッ
こんなの……ッ
中を……
締めつけて……

ブルッ
ブルッ

はへあ……

ガク

ガク

はッ……あ

とても
じゃないけどッ
……キツ
……キツ

ガク
ガク

はあッ

はあッ

鎮め……
なきやッ……

鎮めなきやッ

ビク
ビク

ビク





こんなの
教導失格だけど…

何とか正気を
保っていられるうちに
模擬戦を終わらせて
しまっしかないッ



おおっ
見ろよアレ



…はぁッ

はぁッ

仕方…ないッ



しかし

そうは
いきませんよ
高町教導官



確かにその気になれば
空戦もなにも
その場から一步も動かず
勝負はついちやいますからね
あなたにとって
それが最良の手段
なんでしよう

生徒に学ばせる
暇を与えず
一瞬で撃ち落とす
なんて教導
聞いた事も
ありませんが



おやおや……
守りは負担が大きいと
踏んで 逆に攻勢に
できますか



今日までは
あなたを飼いならすために
時間をかけてきました

そもそも
人質なんてものは
長く手元に
置いとくもんじゃ
ないんで
私としても
そろそろ予定を
前に進めなくては
いけません



何としてもでも
今日ここで...

いくよ...
レイジングハート

あなたには
堕ちて
もらいますよ



ウソ...
そんなッ...

急に...
動き出したッ
master!!

master!!



master!!

!!!

.....

クワッ

ゼロ距離...

直撃ッ?!

クワッ
クワッ
クワッ



クワッ

高町教導官ツ
大丈夫ですか？

ご…ごめん
ごめん

ちょ…と…
油断してた…かな

気にしなくて
いいから
続け…

遠隔機能
その3…

ポッ
ポッ

思いつきり
膨らんで…
苦しめて
やりなさい

ガッ
ガッ

なん…なの
今度は…ッ

大きく…なつて
中で膨らんで
いってるッ!!!

ミッ
ミッ

ガッ
ガッ

あ…あ…
あ…あ…
あ…あ…

あ…あ…
あ…あ…
あ…あ…

どうしました
高町教導官ッ

タッ
タッ

なんだ
なんだ…

はあッ

何か様子が
変だぞ

じんッ
じんッ

はあッ

はあッ

ガリッ

かッ…

あ…
…あッ

だめ…だ
またイク…

いやあッ
見な…い…
…でッ

ピクッ

あッ

あッ

ピクッ

ピクッ

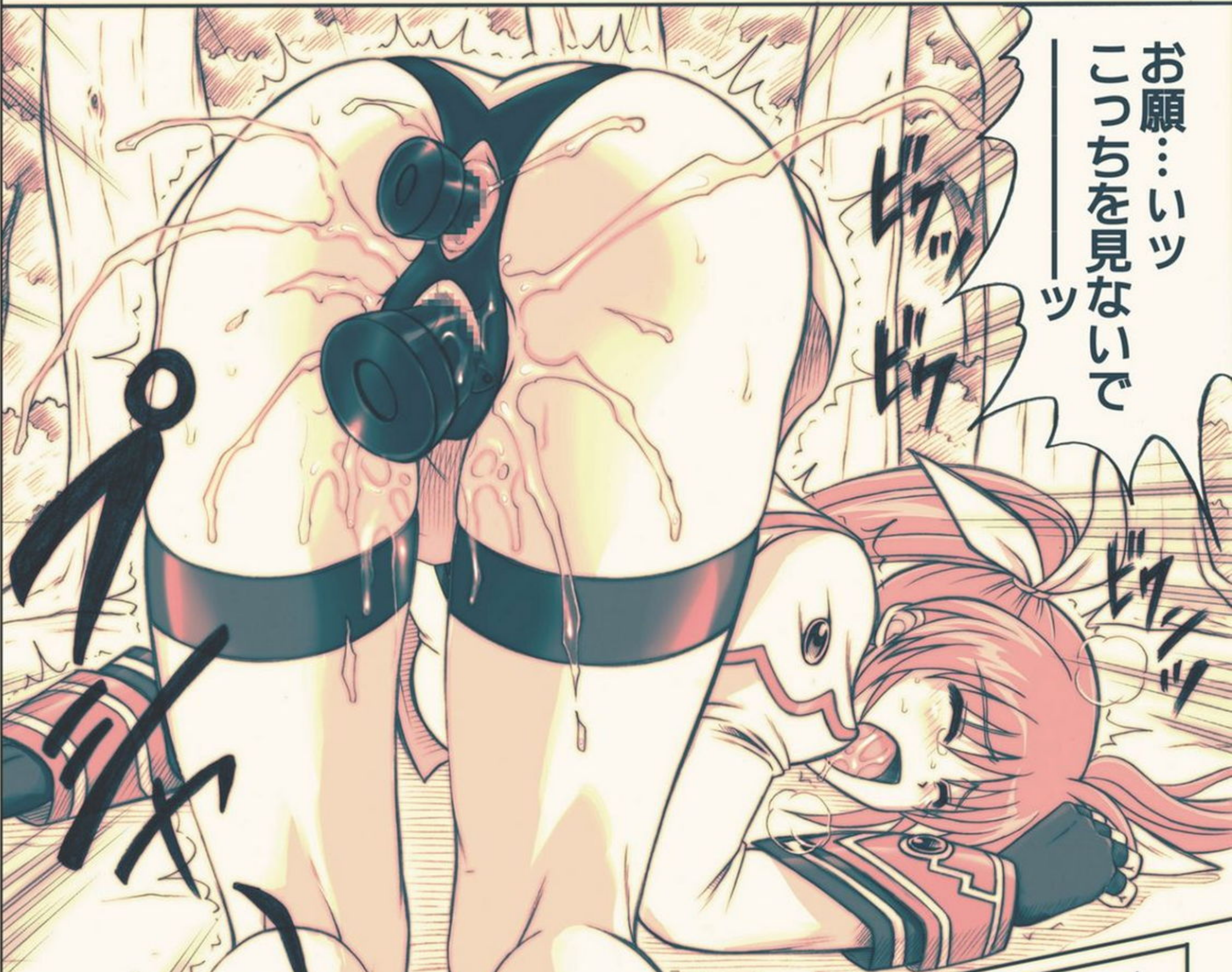




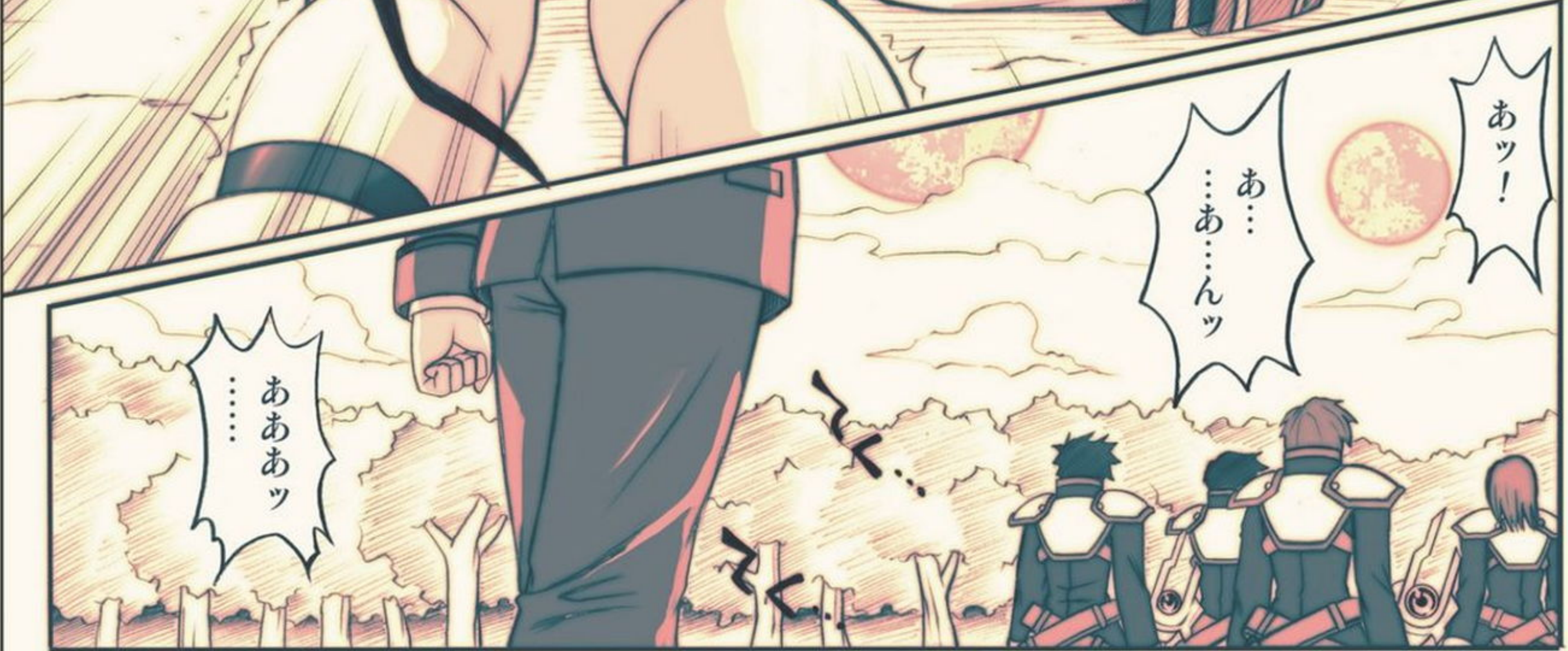
見ない…でッ!

あッ

い…や…
ッ



お願い…いッ
こつちを見ないで
ッ



あッ!

あ…
…あ…んッ

あああッ
……

やっぱり
生の痴態は
良いですねえ

通信映像を
通して
見るより
ずっと良い



いやはや…
流石の
高町教導官も

振動と拡張の二段攻撃で
両穴を責められては
耐えられませんでしたか

……?
?



何で……ッ
何であなたがそんな事
知っているんですかッ

……まさか
あ……あなたが
ヴィヴィオを
……あの子を
さらって……



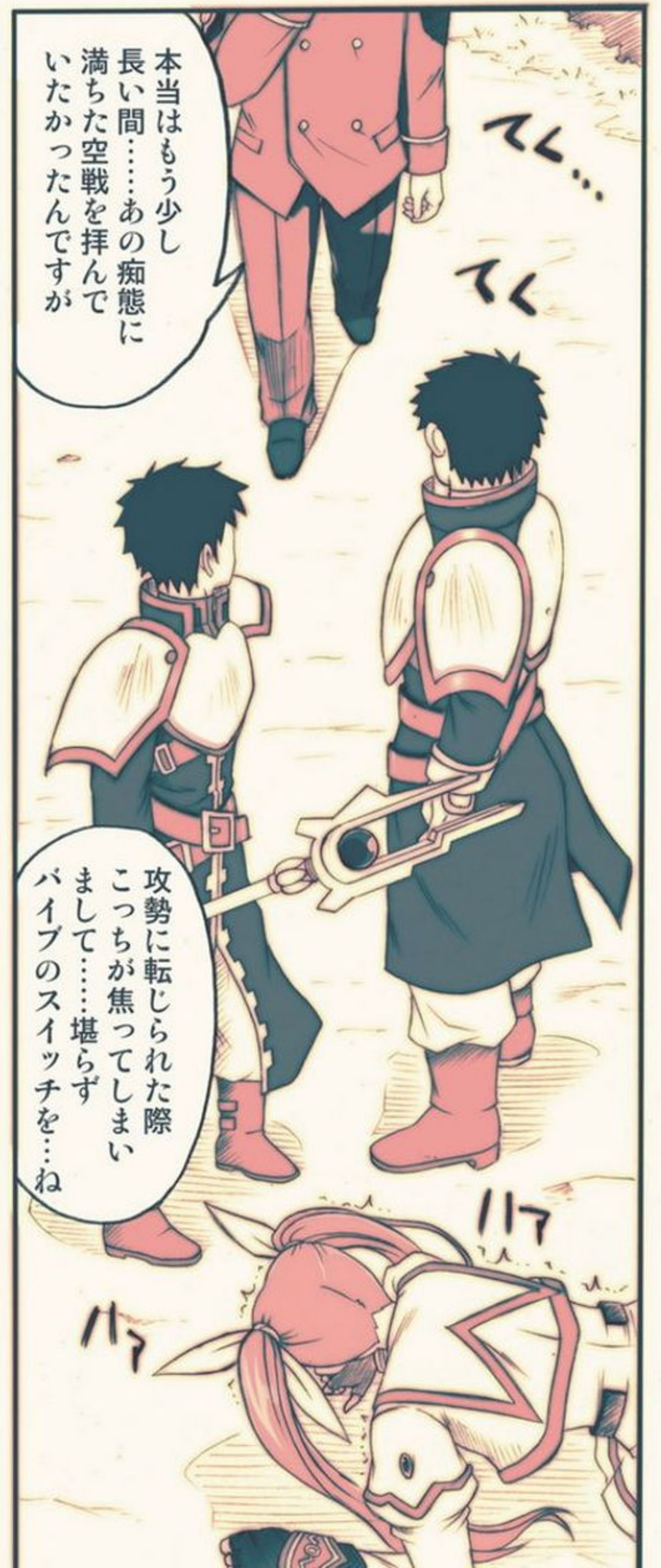
あ……あなたは
……ッ

やあ

どうも

私が?
いえいえ

それは
違いますよー



本当はもう少し
長い間……あの痴態に
満ちた空戦を拝んで
いたかったんですが

攻勢に転じられた際
こっちが焦ってしまい
まして……堪らず
パイプのスイッチを……ね

117

117



この
航空隊

みりんが
グルになつて
やっただです



う……
そ……



あーかあ
あーあッ

あッ……

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ



なんで……
何で
そんな事ッ

ヴィヴィオを
どこにや……

カチ



カチヤ

とりあえず……
場所を
移しましょうか



ちら...

おい：
デバイスを
取り上げろ

バインドをかけて
部屋へ連れて
いくんだ

それと...
そのバイブも
もう用済みだな
それがなくとも
高町教導官は
薬でしばらく
まともに動けん

適当に
抜き取っておけ

...はいッ



うッ……

くッ……うう

ガッッ
ガッッ



さあて
それじゃあ…

あなたがしきりに
聞いてきた
誘拐らしい「要求」を
させてもらいましょうか

ガッッ

我々が
望むのは
2つ……



ガッ…

一つは…
うちの者の
教導隊入りを
どんどん推薦して
頂きたい

くッ…

聞き及んでますよ…
本局でのあなたの発言力は
レリック事件以降…
もはや一等空尉のそれとは
一線を画したものに
なっていると



うッ…

是非ともあなたの力で
この航空隊出身の人間を
たくさん教導隊に送り込んで頂き

そして私は
その実績を買われ
今より上へと……ね

出世欲か……

確かにそれらしい……
分かりやすい
要求だね

ええ
分かり易い
でしょ？

あとそういった
意味で言えば
2つ目の要求も
実に単純なお願いです

高町
教導官……

あなたには
今の教導期間が
終わった後も
ここの隊舎へ
定期的に足を
運んで頂きたい

我々の性欲を
処理してくれる

娼婦
としてね

カチカチ…
カチカチ…
カチカチ…

そう……

当然ですが
あなたは魔導士である
以前に……女であつて

皆とても興味が
あるんですよお

な……ッ

グイッ

いやッ……

エースの称号を
剥いで残った……
ただの女としての
あなたの身体に

やめて……

ピカッ

よおし……

……いぞろ……
……始める

^^
じゃあ
早速……

ズルッ

はああ
ッ……

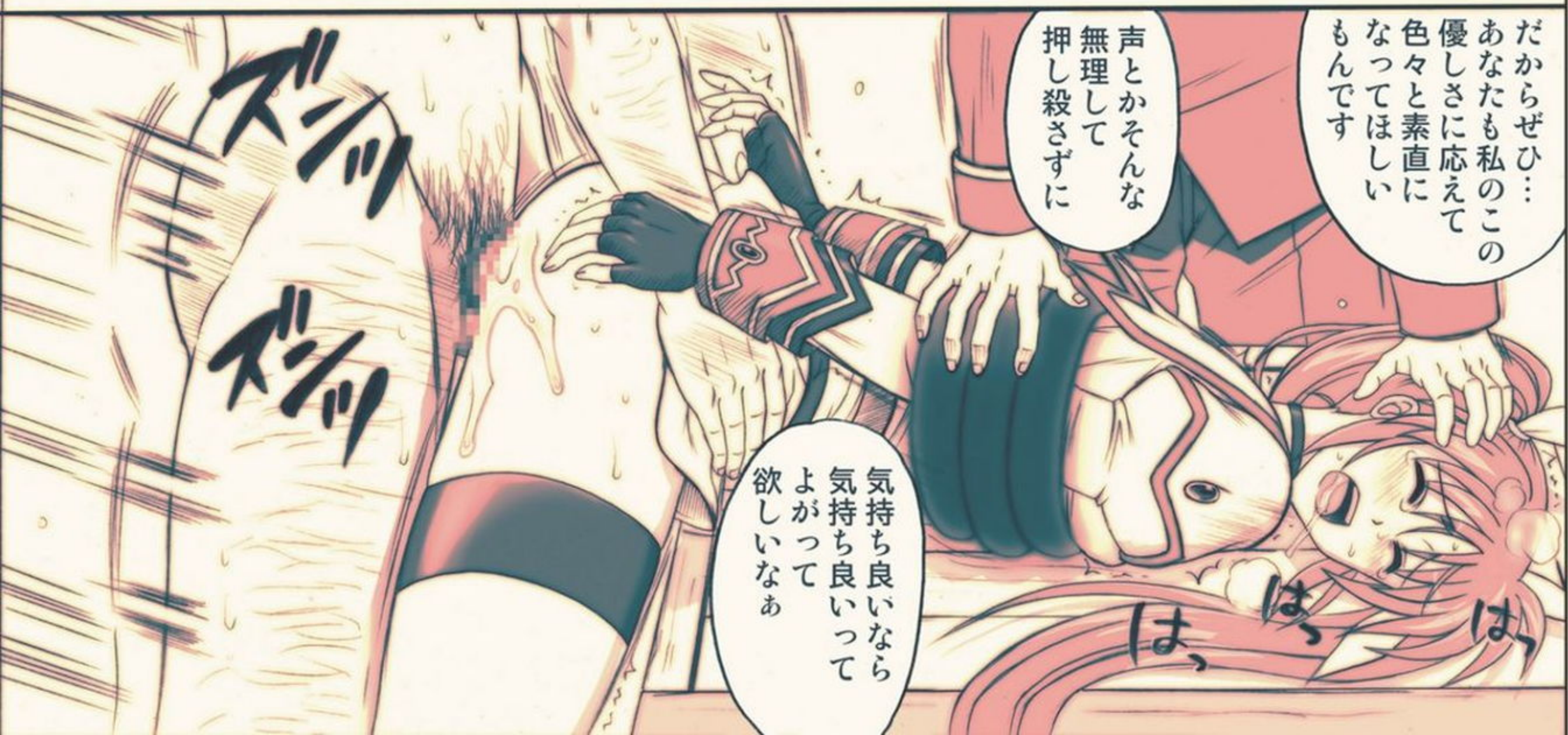


どうですかあ？
教導官…

毎日パイプで
慣らしておいた
おかげで
すんなり入るようにな
ってたでしょう？



隊の奴らの殆どは
人質を盾にいきなり
あなたを犯すつもり
だったんですが…
私が止めたんですよ
どうせなら教導官も
一緒に楽しめる
よう事前に身体を
ソレ用に
作り上げようって



だからせひ…
あなたも私のこの
優しさに応えて
色々と素直に
なっってほしい
もんです

声とかそんな
無理して
押し殺さずに

気持ち良いなら
気持ち良いって
よがって
欲しいなあ



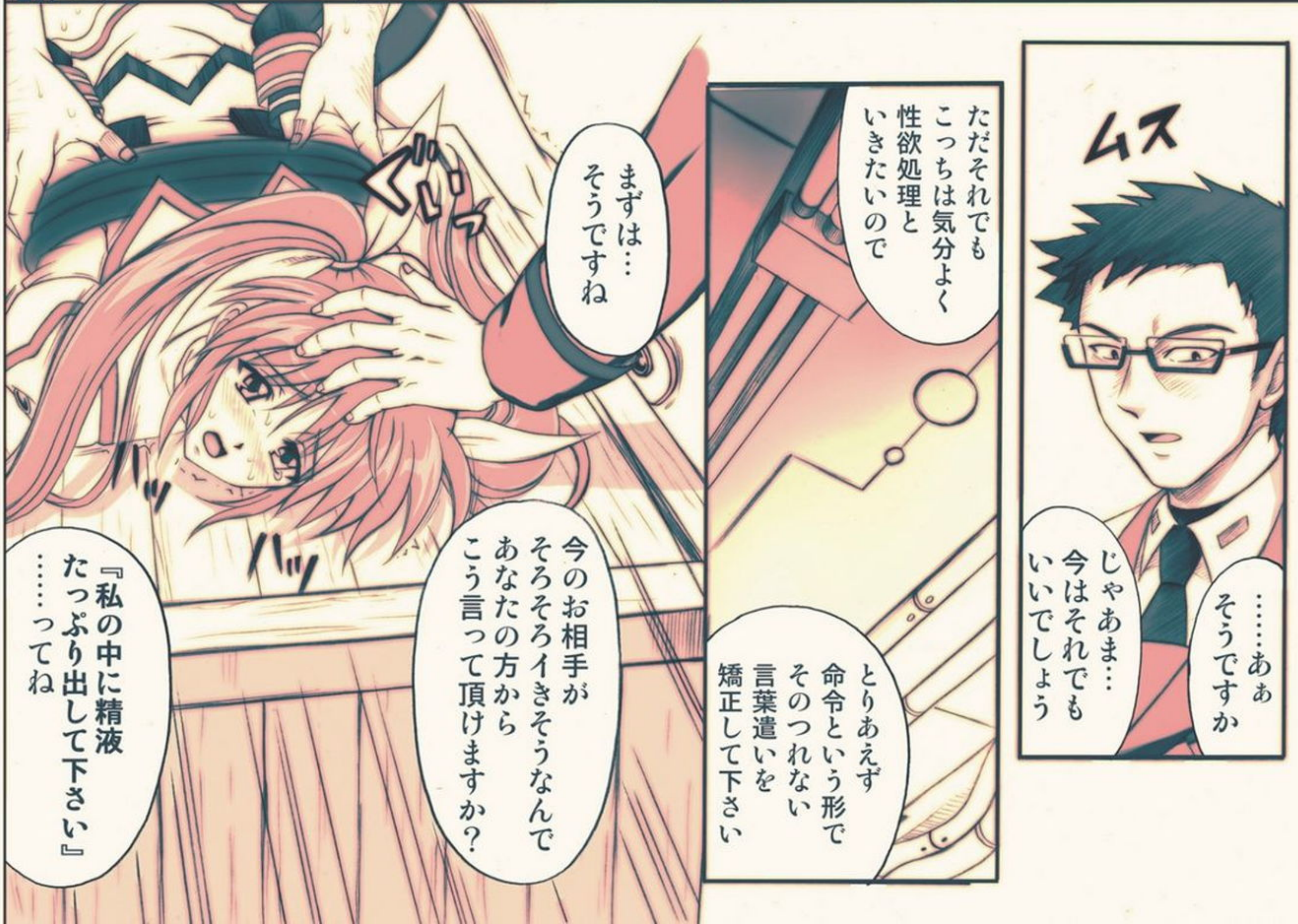
好きに…
犯せばいいよ…

私は我慢する
だけだから……

誰がッ
こんなッ…事
されてそんな……

ヴィヴィオの
ためだから…
言われた事は
……する

ぱん
ぱん



まずは…
そうですね

ただそれでも
こっちは気分よく
性欲処理と
いきたいので

ムス
……ああ
そうですねか
じゃあま…
今はそれでも
いいでしょう

とりあえず
命令という形で
そのつれない
言葉遣いを
矯正して下さい

今のお相手が
そろそろいきそうなんで
あなたの方から
こう言って頂けますか？

『私の中に精液
たっぷり出して下さい』
……ってね



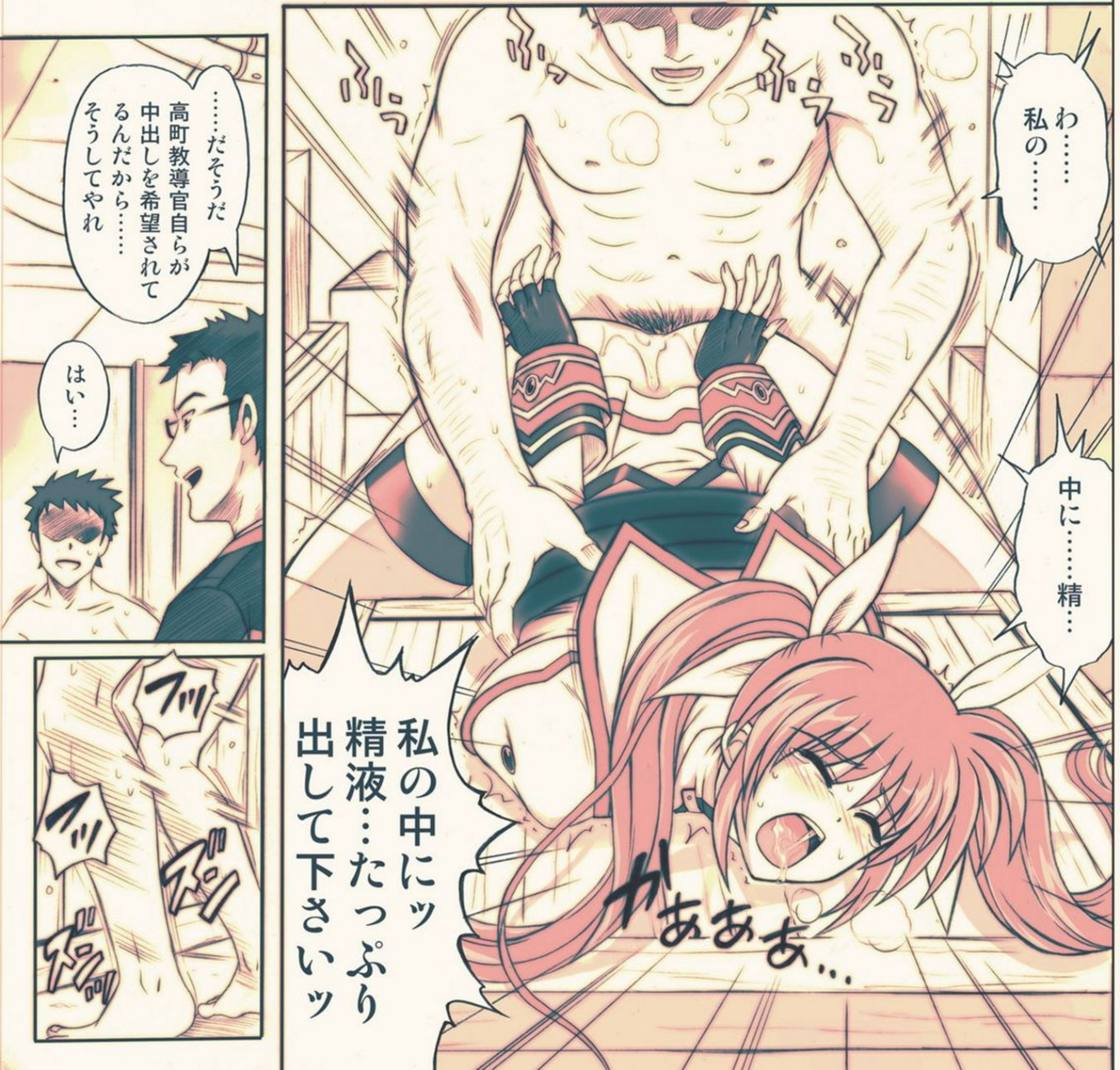
……
……ん？何か返事が
ありませんが……
今の要求は
そんなに無茶
でしたか？

まあ無理なら
別に良いですよ
代わりに
ヴィヴィオちゃんか
痛い目に遭うだ
中にツッ！



出してく……
くだ……
……さいッ

あーそれじゃ
全然ダメです
色々と
言葉が抜けてるし
声も小さい



わ……
私の……

中に……精……

私の中にツ
精液……たっぷり
出して下さいッ

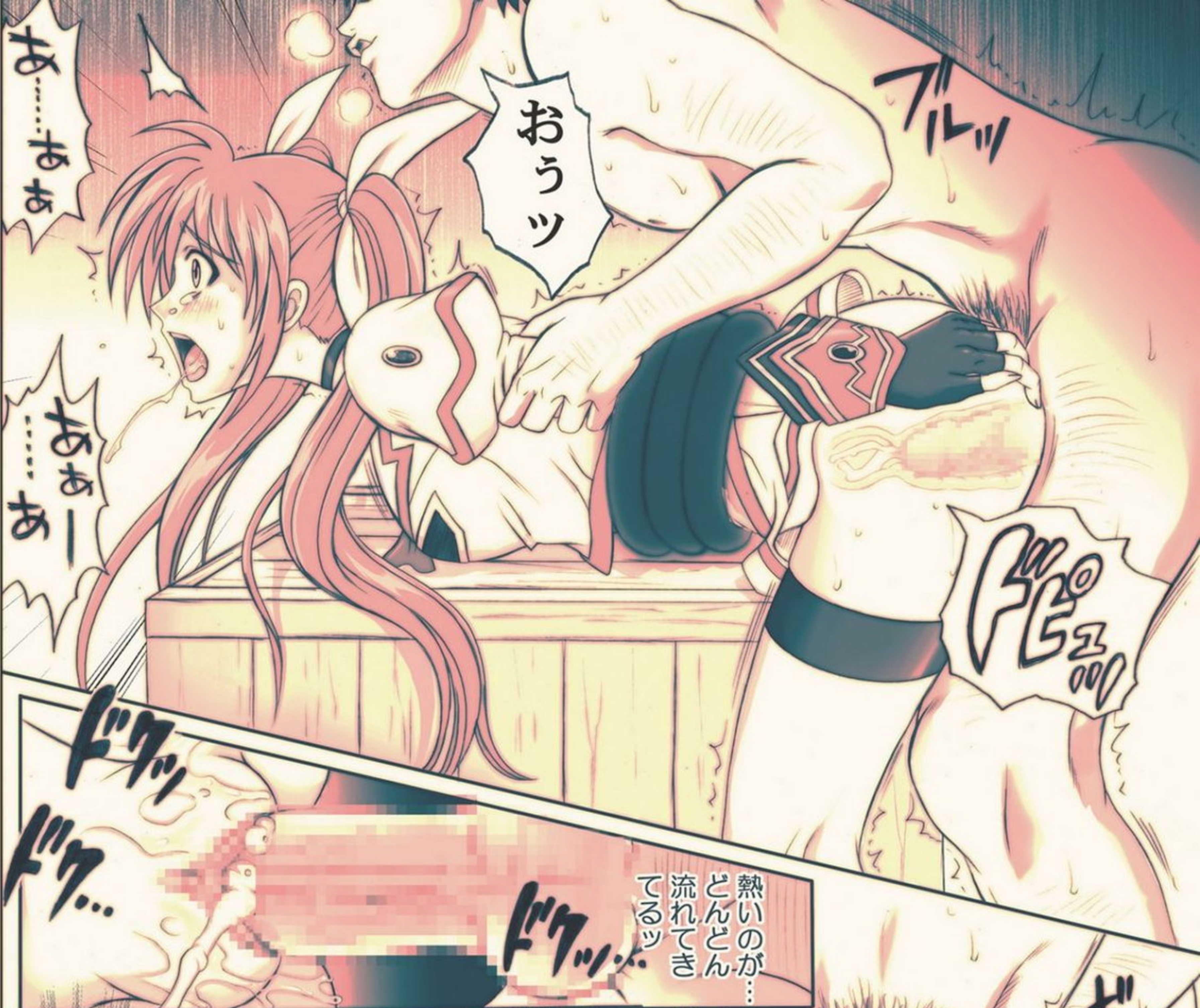
かああま……



……だそうだ
高町教導官自らが
中出しを希望されて
るんだから……
そうしてやれ

はい……





おっ

ブルッ

ブルッ

おっ...おっ

おっ...おっ

ドクッ
ドク...

ドクッ...
熱いのが...
どんどん
流れてき
てるッ



ギョッ
ギョッ

ドクッ

ドクッ

あああ

せ.....
精液が
入ってまて
るッ

抜いてッ！

ドクッ ドクッ

おっとと…
暴れないで
下さいよ
まだまだ
出ますから

お願いッ！
抜いてえー

アッ！アッ！

アッ！アッ！

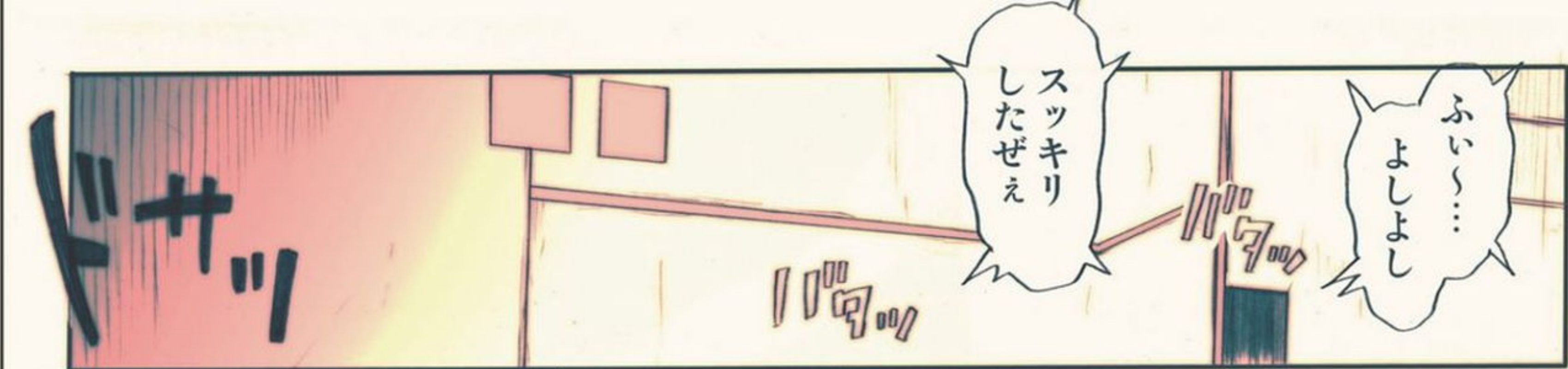
教導官の…
…子宮の奥にッ…
最後の一滴を
…注ぎ込むまで
このままで…

そう
このままで…

ああ…ッ
…あ…ッ…ッ

トヤッ

もう…あと
…ちよつと…
…ッ



スツキリ
したぜえ

ふいふい...
よしよし



ドサッ

フワッ

フワッ

フワッ

フワッ

お...
お...
お...



!!?

ドサッ



お前ら...

ニッ

好きにしろ

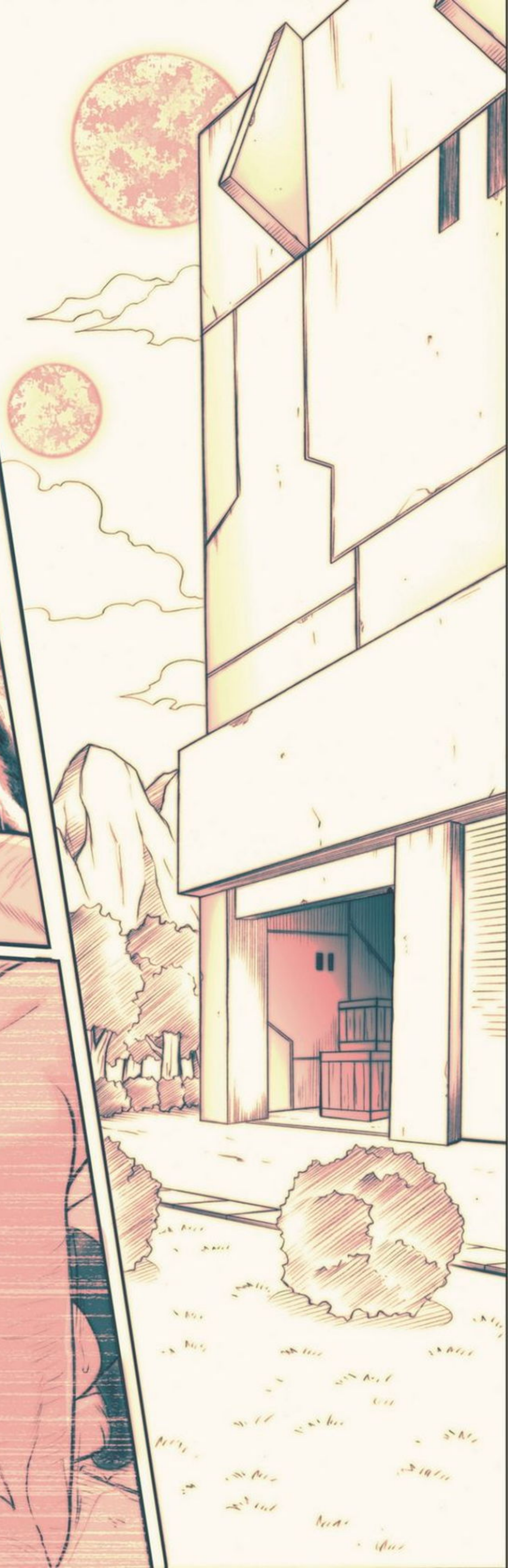
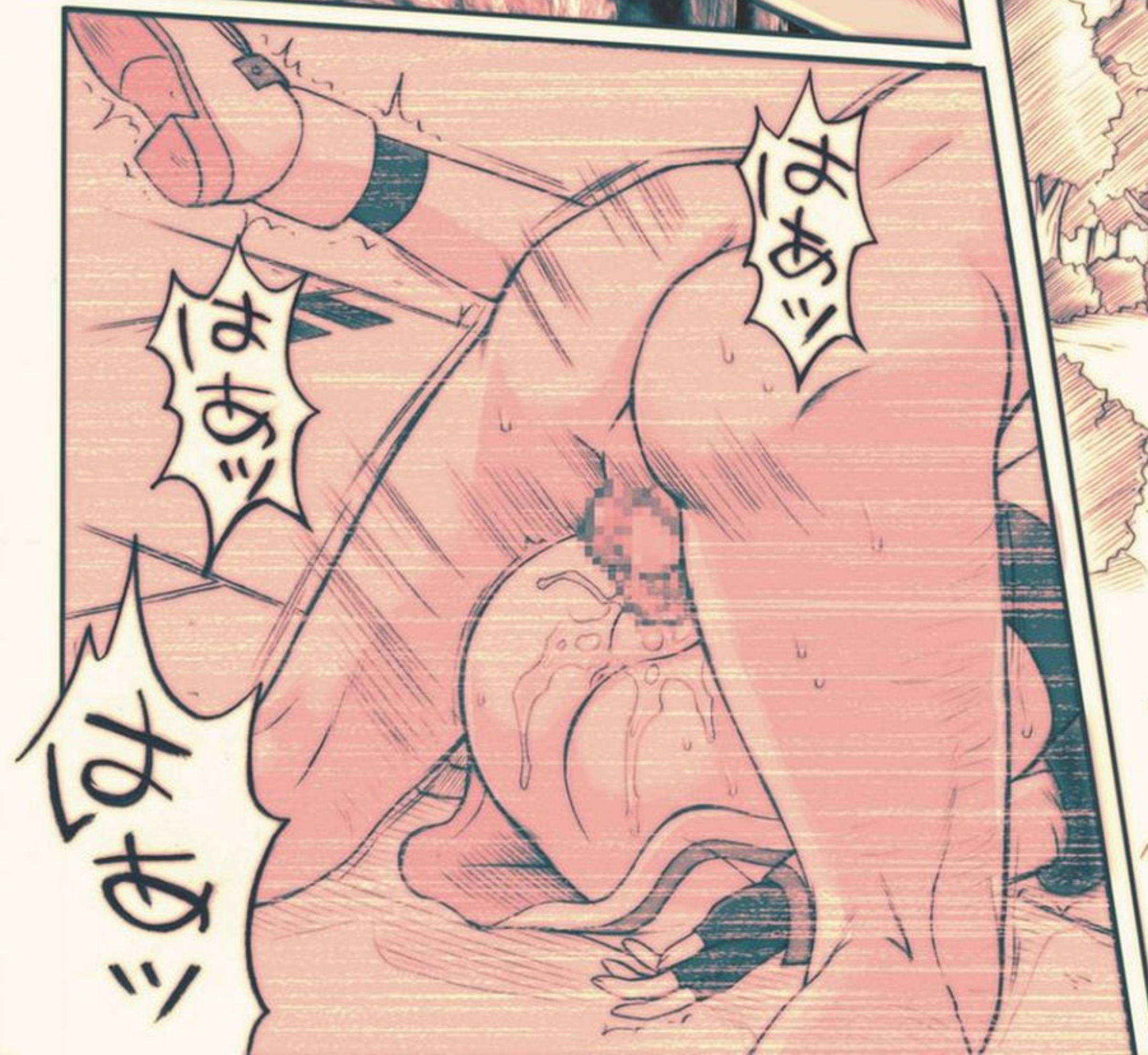


いやー今の取り乱した
反応...良かったなあ

こういうのは
一度踏み越えると
簡単に崩れる
ものですからね
このままガンガンやって一気に
転げ落ちてもらいましょうか

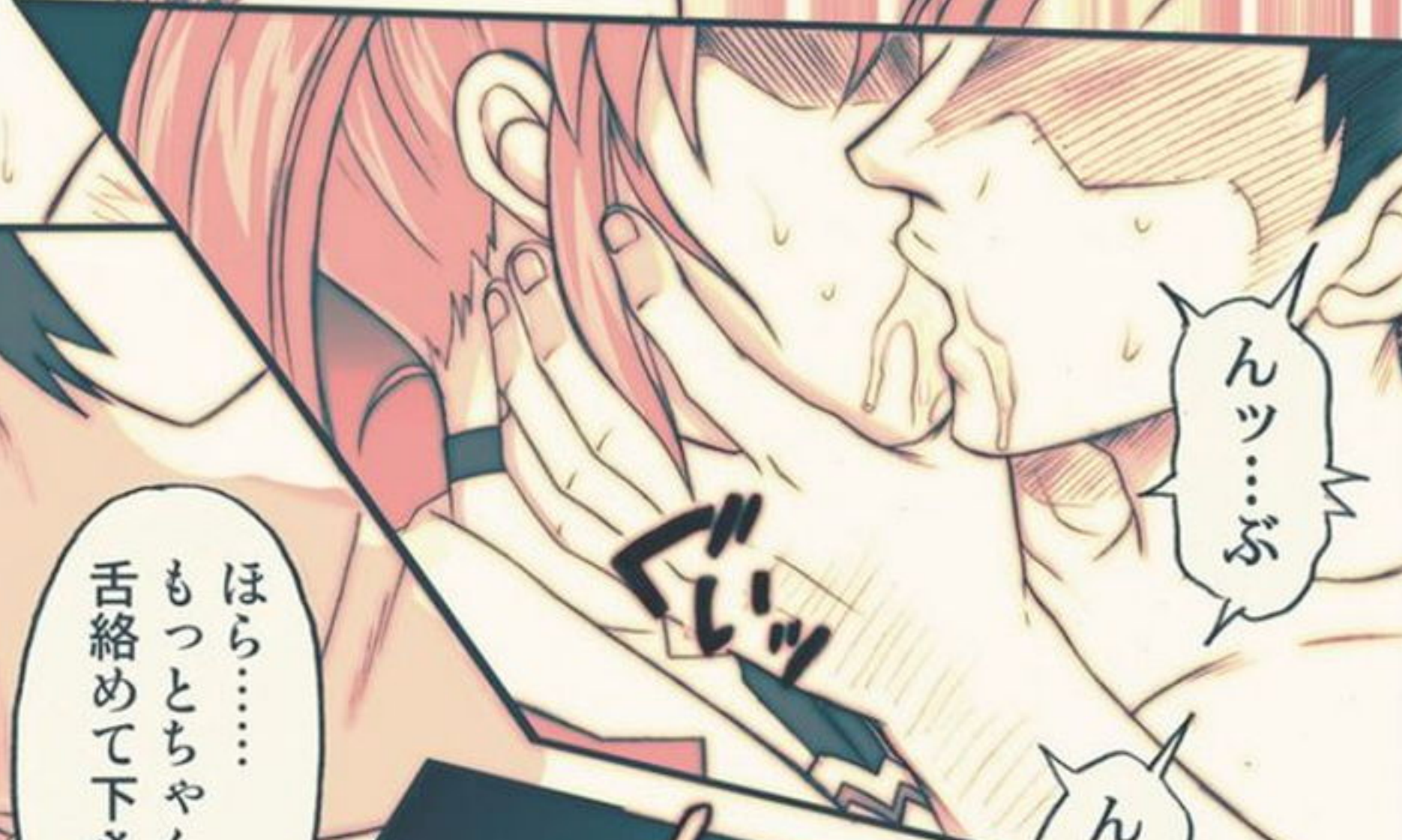
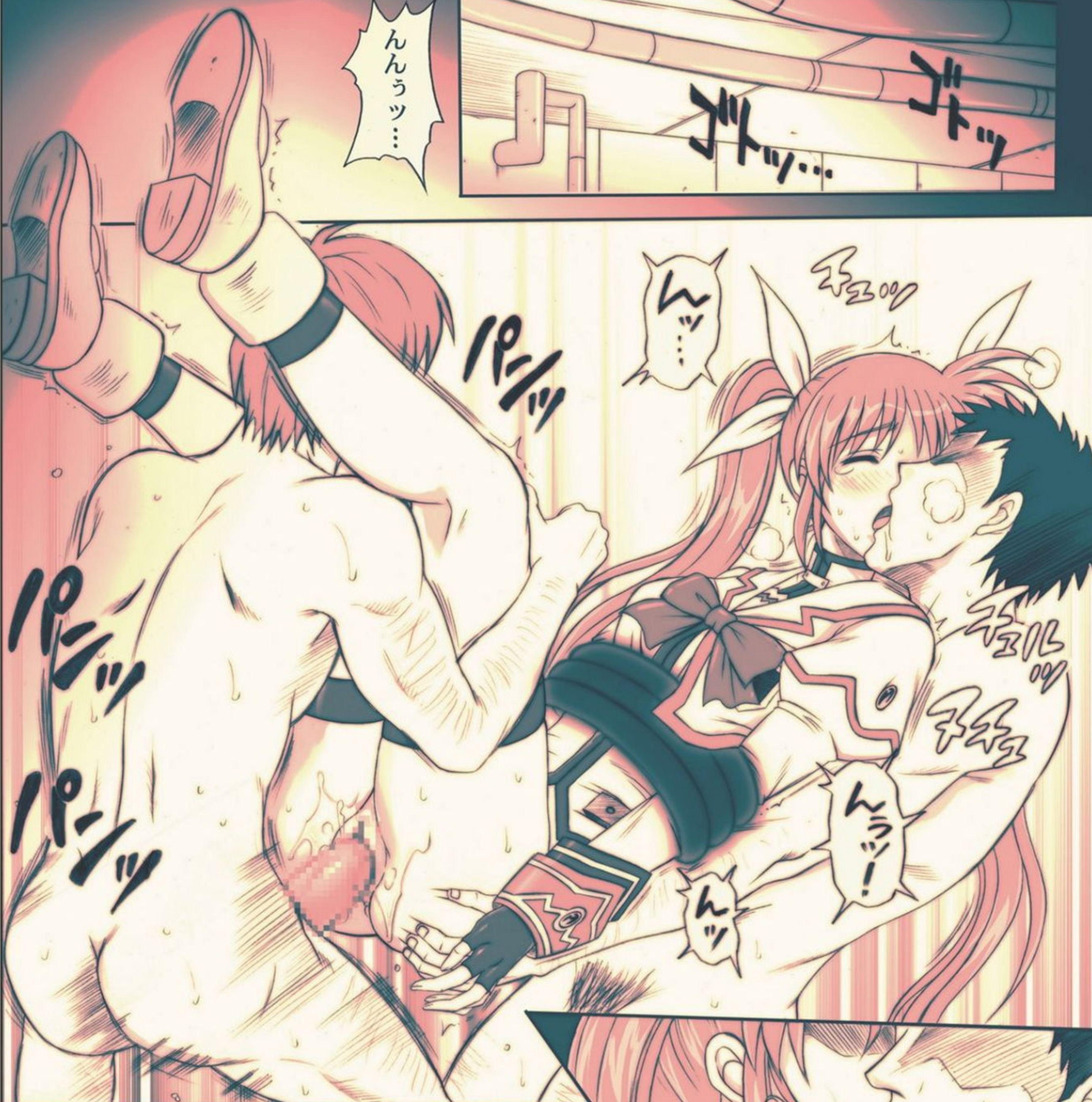
ドサッ

ドサッ





んんうツ...



ほら...
もつとちやんと
舌絡めて下さいよ

キスとか
あんまりした事
ないんすか?
高町教導官...

んツ...ぶ

ん...

ん...



んんッ

バインド
解いてやるから
こっちに横んなって
下さいよ

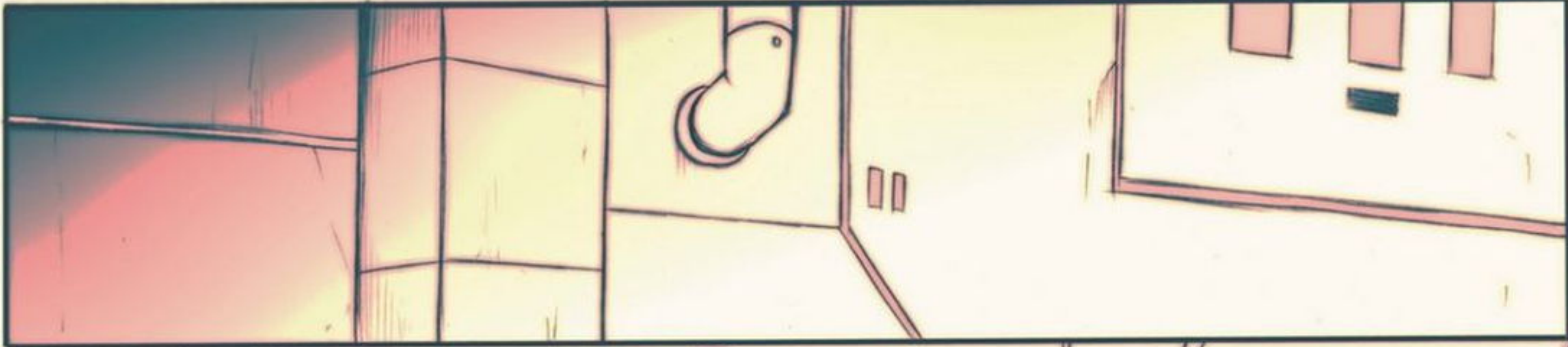
カポッ

んじや…
なのはさん



はは
本当かよ
じゃあせつかくだし
俺は上の口をとことん
責めていくかな

へへ…だけど
口を責められるのは
確実に弱いみたいだぜ
何気に舌絡ませてる間は
締めまりがすんげーキツくなる



はッ

ビクッ

ビクッ

パキッ

パキッ

はッ

はッ



ハッ

ハッ

ハッ



ハッ
ハッ

同時に責められると
とても気持ちが良い
んですよお?

ええ…
ほうら…下のお口みたい
にもチンポを啜え込んで
みましようね



おお……
どうだ
見ろよこれ

んっ……

んっふう

んっ
んっ

んっ
んっ

あの高町教導官が……
俺のチンポを進んで
舐め始めやがった
まったく……こうなると
エースもただの女だぜ

んっ
んっ

ん……

ふん……

ふん……
飼いならしたら
俺だって
負けねえぞ



へへ……それじゃ
なのはさん

せっかくだからもつと
上手いチンポの扱い方
俺がレッスンして
あげますよ

チンポの
先っちょの辺り
そこをちゅーちゅー
吸ってみて下さい

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

おほッ

そうそう
いいですよ

チュッ
チュッ
チュッ

それじゃ次は
舌でゆっくり
舐めて...

ああ...
良いっすね

なのはさんの舌...
ヌメヌメしてて
堪りませんよお

はあッ

じゃあそこで
チンポに
鼻をあてて...
思いつきり
ニオイを嗅いで
みましょうか

あー
良いなあ
そのカオ

やっぱなのはさんも
チンポを前にすると
ちやくんと
普通の女の子
なんですよ

はあッ

こんな
くせえのに...
興奮してチンポを
愛でずにはいら
れないんですから

はあッ

ポ...
ポ...



だろ？
可愛いなあ…
なのはさん
もう俺に
夢中だよ

へえ…
お前なかなか
飼慣らしてるなあ
確かに良い顔で
チンポ啜えてるぜ

おいおい…
なら俺だって
負けてられねーな



乳首を気持ちよく
してあげますから
バリアジャケットの
装甲薄くして下さいよ

なのはさん

ん…

なんだおい
乳首でめちやくちや
感じてるな

へへ…
いいっすね
素直で

じゃあ
ご褒美に…
よっと

ああ
相当
キいてるぜ…
こりや

んんん

んんん

んんん

ビクッ

ビクッ

くっく

はあ

はあ

覚悟
おなれすよ
高野教母は
乳首が弱いつて

これからは
おっぱいはいかに
可愛がって……

なに…
…今の

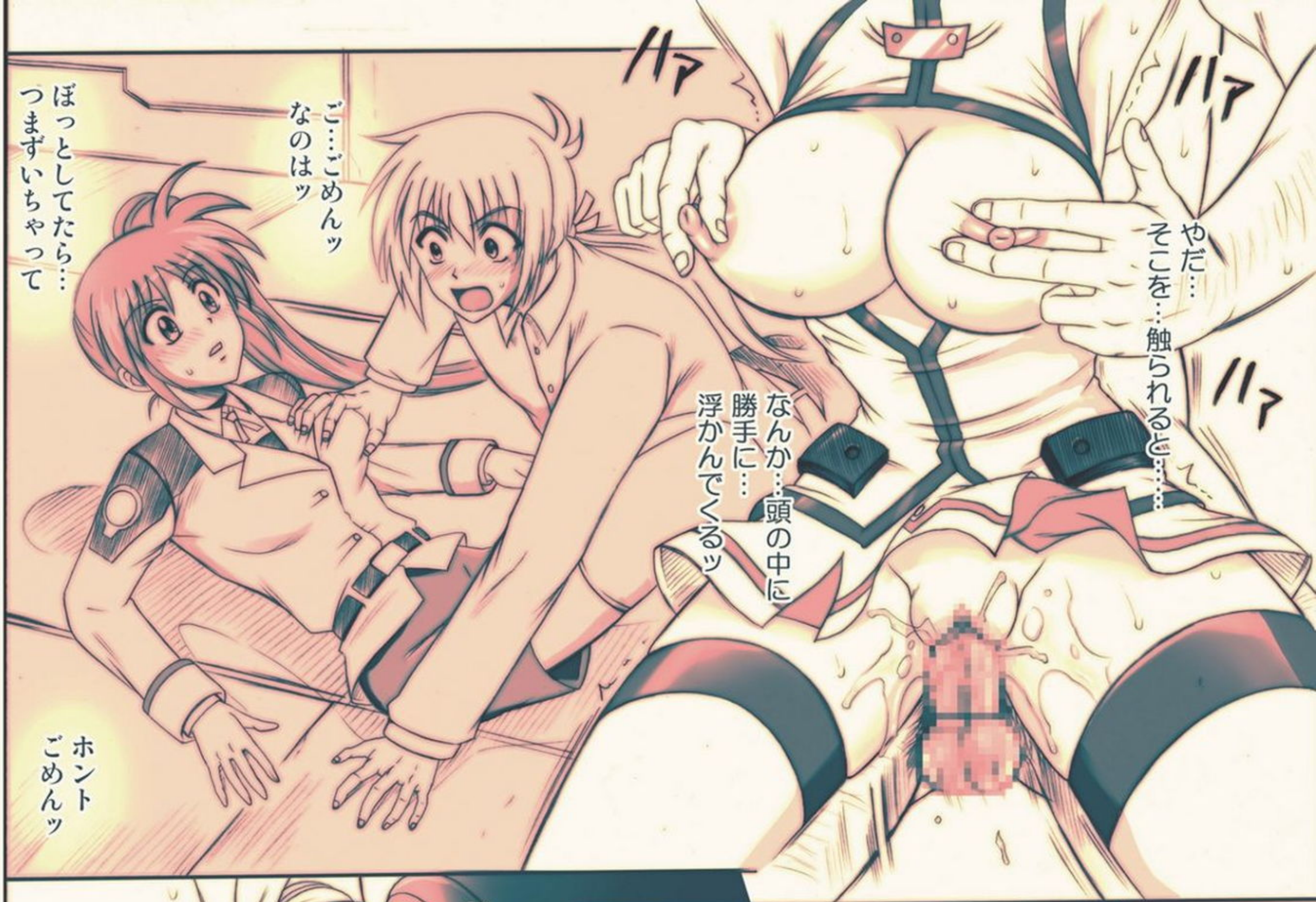
ハッ…

ドクッ!!?

今……一瞬
ユーノ君の顔が
頭によぎって……

コキコキ





やだ...
そこを...触られると...

なんか...頭の中に
勝手に...
浮かんでくるッ

ご...ごめんッ
なのはッ

ぼっとしてたら...
つまずいちゃって

ホント
ごめんッ



いけないッ...

ダメッ
こんな時に
ユーノ君の事...
思い出しちゃっ

ん...
ん...



何...だろう...

ユーノ君に
ここを触られた瞬間...
変な感じだった

なんか...
胸がすごく熱くて...
おかしくなりそう



なんでッ...
...こんな...

...気持ち
いいのッ

これ以上
思い出したら……

やだ……
これって……

じゃあ……
これが……オナニー

わたし……ユーノ君に
胸を触られた時の
こと考えながら……
……しちゃったんだ……

……
きつと私ッ

どうし……よう
……手が止まらないッ

気持ち良すぎて
……手が……
動いちやうッ

ハア

おっ……
なんだ急に
締めまりがッ……

ハア

上の方も
……舌の絡みが
すげ……え

おれッもう……
出そう……だッ

んふッ

心を……
抑えられ
なく……なるッ

んふッ

よし……
いいぞ
そのまま降ろせ

今までは……
何とか

はあ……

はあ……

悪い犬に
噛まれたと思って
割り切ってたのに……

お前のは
でけえからなあ
教導官に
このサイズ
耐えれんのか

へへ……
問題ねえよ

すぐに
慣れて

このサイズに
うっとりって
ヤツだ

はあ

グイッ
グイッ

グイッ
グイッ

グイッ
グイッ



あぁあ...
本当に...
...もうッ...
ダメッ

と...ま...
止まらないッ
興奮がッ

このままじゃ
私...何も...考え
られなく...





ふう...



さてそれじゃ...
私はいったん
隊舎に戻るから

お前たちも
あまり無茶すんなよ



ええ
分かって
ます







何せあの
エース・オブ・エースを
『墜として』やったん
だからな



ふん……
まあいいさ

悔いがないと言ったら
嘘になるが……
それでも充分楽しんだんだ



うそだろ
クソツ
完璧な……
完璧な計画
だったのに……



犯罪者は
大抵そう言う

何の意図があつてかは
知りませんが
あんな小さい子をさらって
酷い目に遭わせた罪は
軽くありません
覚悟はしておいて下さい

……



なにツ……?!



なのはツ

バツ

タツ

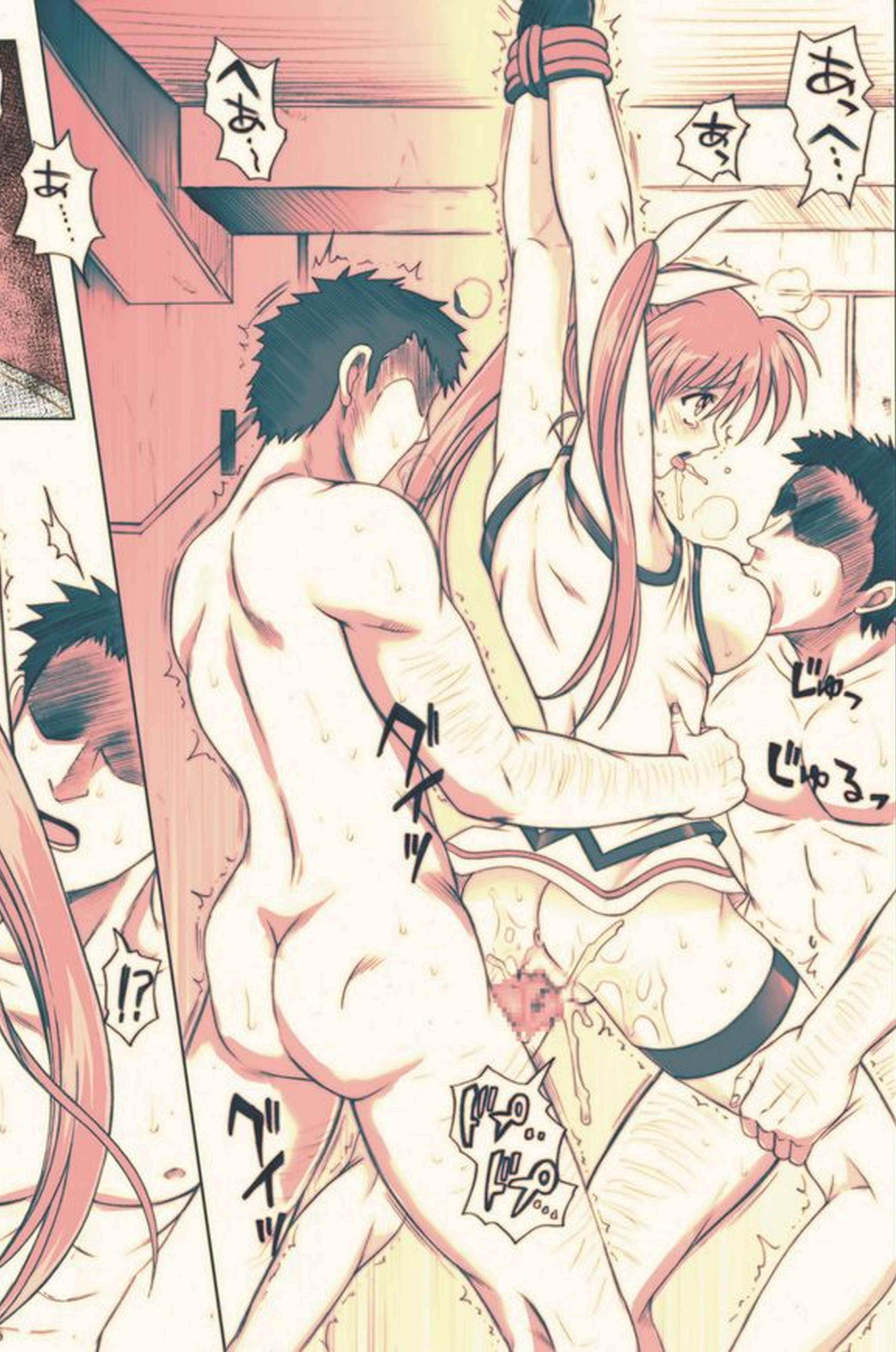
タツ

タツ



なのはおあ

ッ



END

